

取扱説明書


冷蔵庫











KS 7793 D



お客様の安全を確保し機器の損傷を避けるため、設置前やご使用になる前に **必ず** 本取扱説明書をお読みください。

目次



安全上のご注意	5
環境保護のために.....	13
設置	14
設置場所.....	14
サイドバイサイドの組み合わせ.....	15
気候範囲.....	15
換気.....	16
ドア材.....	16
水平方向および垂直方向の隙間.....	16
ドア材の重量.....	17
ビルトイン寸法.....	18
ツールユニットへの設置/側面図.....	18
接続と換気.....	19
機器のドアの開閉角度を制限する.....	20
電源接続.....	21
節電	22
機器ガイド	23
スタート画面.....	25
機器を使用する.....	25
設定モード 	26
庫内の構成を調整する.....	28
ドア棚の微調節を使用する.....	28
微調節可能なドア棚を移動する.....	28
ドア棚/ボトル棚を移動する.....	29
エッグトレイをはめる.....	29
ボトルホルダーを調節する/取り外す.....	29
調節可能な棚/照明付きの調節可能な棚を移動する.....	30
収納引き出し (CompactCase) を使用する.....	30
収納引き出し (CompactCase) を移動する.....	31
回転式ガラス棚 (FlexiTray) を移動する.....	31
ボトルラックを移動する.....	32
仕切り内のボトルラックを使う.....	32
整理ボックスを取り外す/取り付ける.....	32
ベーキングトレイ用のアダプターを取り付ける.....	33
活性炭フィルターを移動する.....	33
付属アクセサリー.....	34
別売アクセサリー.....	34

電源をオン/オフする	35
初めてお使いになる前に	35
- 冷蔵機器を接続する	35
加湿器用水タンクを充填し取り付ける	35
冷蔵機器をオンする	35
冷蔵機器をオフする	35
長期間オフする場合の注意	36
適切な温度	37
温度表示	38
温度を設定する	38
温度設定範囲	38
SuperCool を使う	39
その他の設定を選択する	40
さまざまな設定の説明	40
パーティーモード 	40
ホリデーモード 	40
ロック機能  /  をオンする	41
サバトモード 	41
サバトモード  に関する情報	42
ドアアラーム  が作動するまでの時間を変更する	42
Miele@home	43
アラーム音とブザーの音量を調整する  / 	45
ディスプレイの明るさ  を調整する	45
デモモード  をオフする	45
設定を初期設定にリセットする 	45
情報 	46
活性炭フィルター交換表示 	46
清掃モード 	46
ドアアラーム	47
冷蔵庫に食品を保存する	48
各種保存ゾーン	48
冷蔵庫内での保存に適さない食品	49
食品ご購入時の注意点	49
食品を正しく保存する	50
PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する	51
PerfectFresh Activeゾーン	51

目次

湿度制御コンテナ	51
加湿器 匹.....	53
ドライコンテナ	54
霜取り	56
清掃とお手入れ	57
洗剤	57
清掃のために冷蔵機器を準備する.....	58
機器庫内を清掃する.....	58
アクセサリーを手洗いまたは食器洗い機で洗浄する.....	59
アクセサリーを取り外し、分解、清掃する	59
ドアパッキンを清掃する.....	67
換気間隙を清掃する.....	67
清掃をした後は	68
こんなとき、どうしたらいい?	69
運転時の音	77
アフターサービス	78
故障の際の連絡先.....	78
著作権とライセンス	79

安全上のご注意

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。
- 中程度の傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

図記号の例



禁止（してはいけないこと）

具体的な禁止内容は、図記号の中や文章で指示します。



強制（必ずすること）














具体的な強制内容は、図記号の中や文章で指示します。



注意（警告を含む）

具体的な注意内容は、図記号の中や文章で指示します。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項をマークで表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 禁止行為	 潜在的な危険・警告・注意
 分解禁止	 感電注意
 水場、湿気の多い場所での使用禁止	 機器に損害を与える可能性のある場合
 接触禁止	 発火注意
 強制／指示	 高温注意
 電源接続に関する注意	 破裂注意
 必ずアース線を接続	

安全上のご注意

本製品は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切なご使用は、人体への危害および、物的損害の恐れがあります。本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お客様の安全を守り本製品の損傷も防ぐことができます。本取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。

安全上のご注意


本冷蔵機器は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切な使用により、人的傷害や財産の物的損害につながるおそれがあります。

冷蔵機器を初めてご使用になる前に、本説明書をよくお読みください。本説明書には、設置、安全、使用、お手入れに関する重要な情報が記載されています。これにより、人体への危害および本冷蔵機器の損傷を防ぐことができます。

冷蔵機器の設置に関するすべての情報、および安全上のご注意と警告をよく読み、指示に従ってください。

ミーレは、これらの指示に従わないことにより生じる被害や損害の製造者責任は負いません。


この取扱説明書は安全な場所に保管し、本製品を譲渡する場合には必ず本書を添付してください。

-  冷蔵機器は、付属の昇圧トランスを使用し、付属の接続コードを使用して冷蔵機器に接続した場合のみ使用できます。昇圧トランスは、必ず適切な電源ケーブルを使用して、アース付きコンセントに接続します。



警告



正しい用途


-  本冷蔵機器は、ご家庭での使用、またはそれに類似する以下のような環境での使用を想定しています：

- 店舗、オフィス、およびそれらに類似する職場環境


- ホテル、モーテル、民宿、およびそれらに類似する居住環境でのゲストによる使用

本冷蔵機器は屋外での使用を想定していません。

-  本機器は、ご家庭における食品や飲み物の冷却と保存のみを目的としています。 その他の用途に使用することはできません。

-  本冷蔵機器は、医療機器指令の対象となる冷蔵医薬品、血漿、実験室用製剤、同様の物質や機器の保管および保冷には適しません。このような目的で冷蔵機器を誤って使用すると、貯蔵した物が劣化する可能性があります。冷蔵機器は、爆発の危険性がある場所での使用にも適しません。






ミーレは、機器の不適切または誤った使用によって生じた損害について責任を負いません。

-  身体的、知覚的、または精神的に介護を要する方、経験や知識が未熟な方が本機器を使用する場合は、安全にお使いになれるよう周囲の方が操作中に十分配慮し、操作に伴う危険について説明するようになしてください。



警告

お子様の安全

-  8歳未満のお子様は、常に監督される場合を除き、冷蔵機器に近づかせないでください。
-  8歳以上のお子様は、安全な操作方法について説明を受け、誤った操作による危険性を理解している場合に限り、監督者なしで本機器を使用することができません。
-  お子様が監督されない状態で本機器の清掃やお手入れを一切行わないようにしてください。
-  本機器の近くではお子様から目を離さないようにし、お子様が本機器で遊ばないようにしてください。
-  窒息のおそれがあります。お子様が遊んでいるときに、梱包材（プラスチックラッピングなど）がからまったり、頭にかぶったりすると、窒息するおそれがあります。梱包材をお子様近づけないでください。



警告

技術的安全性

冷媒回路は漏れないことを検査済みです。本冷蔵機器は、現行の安全基準と適切なEU指令に適合しています。


















本冷蔵機器の冷媒（詳細は型式表示シールに記載）は、環境にやさしいですが可燃性です。

ただし、この冷媒を使用することで、機器の騒音レベルがわずかに上昇することがあります。コンプレッサーの動作音に加えて、冷却回路を流れる冷媒の音が聞こえる場合があります。これは防止できませんが、冷蔵機器の性能に影響を与えるものではありません。

冷蔵機器の輸送や設置の際には、冷却回路の部品が破損しないようにご注意ください。冷媒の飛沫で目を負傷したり、冷媒が漏れて発火する可能性があります。破損した場合：

- 火や火花を発生させるものは避けてください。
- 冷蔵機器を電源から切り離してください。
- 冷蔵機器のある部屋を数分間換気してください。
- ミーレ・カスタマーサービスにご連絡ください。

安全上のご注意

-  冷蔵機器内の冷媒の量が多いほど、広い部屋に設置する必要となります。冷媒が漏れた場合、狭い部屋では可燃性のガスと空気の混合物が蓄積する危険があります。冷媒8gあたり少なくとも1m³の部屋のスペースが必要です。冷蔵機器内の冷媒量は機器内の型式表示シールに記載しています。
-  昇圧トランスの型式表示シールに記載されている接続データ(ヒューズ定格、周波数、電圧)が、電源と一致していることを確認してください。このデータは、冷蔵機器の破損のリスクを回避するために、必ず一致させてください。本機器を電源に接続する前に、この点を確認してください。ご不明な点は、認定技術者にご相談ください。
-  本機器の電気系統についての安全が保証されるためには、正しく接地(アース)されていなければなりません。この基本的な安全要件を満たすことは重要です。不明な場合は、資格を有する電気技師に電気配線の検査を依頼してください。
-  冷蔵機器は、付属の昇圧トランスを使用し、付属の接続コードを使用して冷蔵機器に接続した場合のみ使用できます。昇圧トランスは、必ず適切な電源ケーブルを使用して、アース付きコンセントに接続します。
-  昇圧トランスとともに購入した冷蔵機器のみ、組み合わせで使用することができます。昇圧トランスに他の機器を接続しないでください。
-  電源コードは、この冷蔵機器にのみ使用することができます。電源コードは、他の機器とともに使用しないでください。
-  付属の電源コードが破損した場合は、ユーザーへの危険回避のため、必ず純正スペアパーツと交換してください。ミーレは、当社の純正スペアパーツを使用した場合のみ、機器の安全性を保証することができます。
-  本機器をたこ足配線や延長コードを使って主電源に接続しないでください。発火のおそれがあり、本機器に必要な安全性が保証できなくなります。
-  電気部品、電源コード、昇圧トランスの電源コードに水分が入ると、ショートすることがあります。したがって、湿気が多い場所(ガレージやキューティリティールームなど)で冷蔵機器を使用しないでください。
-  本機器は、安定していない場所(船上など)で使用しないでください。
-  損傷した機器は使用しないでください。危険です。本機器に損傷がないかをチェックしてください。
-  安全上の理由から、本機器はビルトイン設置された後のみ使用できます。
-  本機器の設置、メンテナンス、修理の作業中は、必ず電源から遮断している必要があります。
-  不適切な設置、メンテナンス、修理により、大きな危険が生じるおそれがあります。設置、メンテナンス、および修理はミーレ認定の技術者のみが行うことができます。
-  保証期間中の修理は、ミーレ認定のサービス技術者のみが行う必要があります。それ以外の人物が行った場合、保証が無効になります。

❗ 問題のある部品を交換する場合は、必ずミーレ純正交換部品のみを使用してください。ミーレは、ミーレの交換部品が使用されている場合にのみ、本機器の安全基準を保証できます。

❗ 本冷蔵機器には、特定の条件（温度、湿度、耐薬品性、耐摩耗性、震動など）に耐える特殊なランプが備えられています。このランプは決められた用途にのみ使用してください。このランプは室内照明には適していません。交換用ランプの取り付けは、必ずミーレ認定の技術者またはサービス担当者によってのみ取り付けることができます。

❗ ゴキブリなどの害虫が出現しやすい場所では、本機器とその周辺を常に清潔な状態に保つよう特に注意してください。ゴキブリなどの害虫を原因とする損傷は保証対象外です。



警告

正しい設置

❗ 冷蔵機器を設置するときは、付属の取扱説明書に従ってください。

❗ 冷蔵機器は必ず2人で設置してください。

機器に付属の取扱説明書に従って、（必要であれば）ドアヒンジを交換します。


❗ 冷蔵機器は、必ず平らで水平な床に設けられている、頑丈で水平な長方形のハウジングに設置してください。


安全上のご注意





注意


正しい使用方法


 本冷蔵機器は、一定の気候クラス（周囲温度）での使用を前提に設計されています。設計周囲温度の範囲外では使用しないでください。本機器の気候クラスは、機器内の型式表示シールに記載しています。周囲温度が低すぎると、コンプレッサーが長時間オフになります。つまり、冷蔵機器は必要な温度を維持できません。

 通気口は覆ったり妨げたりしないでください。本機器の効率の悪化、電力消費量の増加、部品の損傷につながる可能性があります。

 油脂を多く含む食品を庫内やドアに貯蔵する場合は、プラスチック部品に食品が接触しないように注意してください。応力亀裂やプラスチックの破損を引き起こす可能性があります。

 火災や爆発のおそれがあります。冷蔵機器に、爆発物または高圧ガスを含む製品（スプレー缶など）を貯蔵しないでください。電気部品が可燃性のガス混合物を発火させる可能性があります。


 爆発の危険があります。冷蔵機器内の中で電気機器（電気アイスクリームメーカーなど）を稼働させないでください。火花の発生や爆発の危険があります。

 食中毒のリスクを避けるために、食品に記載されている製造元の「消費期限」と保存方法を遵守してください。保存期間は、食品の鮮度、品質、保存温度などの要因に左右されます。



注意

アクセサリと交換部品

 ミーレ純正アクセサリのみを使用してください。それ以外のアクセサリが使用された場合、保証、性能、製品製造者責任に関する請求は無効となります。

ミーレは、冷蔵機器の製造終了後も、最低10年および最長15年、スペアパーツの供給を継続します。



注意

お手入れ



ドアパッキンにオイルやグリスを使用しないでください。パッキンが劣化し、次第に気密性が低下します。



本機器の清掃や霜取りにスチームクリーナーを使用しないでください。蒸気が電気部品に到達してショートを引き起こすおそれがあります。



鋭利なものや先のとがったものは蒸発器を損傷し、本機器に重大な損傷を与えるおそれがあります。鋭利なものや先のとがったものを使って

- 霜や氷層を取ったり、
- 凍りついた食品や製氷皿をはがしたりしないでください。



霜取りのために庫内に電熱器やローソクを置かないでください。プラスチック部品を傷める可能性があります。



霜取りスプレーや解氷剤は使用しないでください。プラスチック部品を傷める成分を含んでいたり、ガスを生成して健康被害につながる可能性があります。



注意

輸送



輸送中の損傷を避けるため、本機器は常に直立した状態で、出荷時の輸送用梱包に入れて輸送してください。



けがや機器の損傷の危険があります。冷蔵機器は非常に重いため、必ず2人で輸送してください。



注意

使用済み機器の廃棄処分

お子様が本機器で遊ぶと、機器内に閉じ込められて窒息する可能性があります。

- 機器のドアを取り外します。
- 引き出しを取り外します。
- 調整可能な棚を冷蔵機器に残したままにしてお子様が中によじ登れないようにしてください。
- 使用済み冷蔵機器にドアロックがある場合は、破壊します。幼児が誤って閉じ込められて生命の危険にさらされるのを防ぐためです。

感電の危険があります！

- 電源コードから電源プラグを切断します。
- 電源コードを使用済み機器から切断します。

すべて、使用済み機器とは別個に廃棄処分してください。


廃棄処分中および廃棄処分後は、冷蔵機器が石油その他可燃性ガスや液体の近辺に置かれていないことを確認してください。

安全上のご注意

流出したオイルや冷媒による発火の危険があります！

機器内部の冷媒とオイルは可燃性です。流出した冷媒やオイルが高濃度の場合、外部の熱源と接触すると発火のおそれがあります。

廃棄処分中、冷媒やオイルが制御の効かない状態で流出してしまうことを防ぐため、冷媒回路が損傷していないことを確認してください（冷媒の詳細は型式表示シール参照）。

 冷媒の飛沫によって目を損傷する可能性があります。廃棄を待つ間、以下のようなことで配管が損傷しないように注意してください。

- コンデンサー内の冷媒回路に穴が開く
- 配管が曲げられる
- 表面の被膜がかき落される

コンプレッサーの記号（機種によって異なります）

この情報はリサイクルにのみ関連していません。通常の操作におけるリスクはありません。



コンプレッサー内のオイルは、飲み込んだり、気道に侵入したりすると致命的となるおそれがあります。

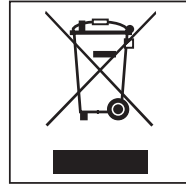
梱包材の廃棄処分

梱包材は、輸送時に本機器を保護するようにデザインされています。梱包材は廃棄する際に環境にやさしい材質を使用しているため、リサイクルすることを推奨します。

梱包材をリサイクルすることで、製造工程での原材料使用量や、ごみ廃棄場での廃棄物量を削減することができます。

使用済み機器の廃棄処分

電子機器・電気製品には、貴重な素材が含まれている場合があります。また、機器が正しく安全に機能するために不可欠な特定の物質、化合物、部品も含まれています。これらは一般ごみとして廃棄したり不適切な取扱いをしたりすると、健康や環境に悪影響を及ぼすおそれがあります。したがって、不要になった機器を一般ごみと一緒に廃棄しないでください。



各自治体・販売店・メーカーが指定する電子機器・電気製品の正しい廃棄およびリサイクル方法を利用してください。廃棄前に機器から個人情報情報を削除する責任はお客様にあります。


認可された収集場所への輸送前および輸送中に、冷蔵機器の配管を破損しないように注意してください。

これは、冷却回路内の冷媒とコンプレッサー内のオイルが環境に排出されないようにするためです。

不要になった機器を処分するまでの保管中、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。詳細については、機器の取扱説明書の「安全上のご注意」を参照してください。


設置

設置場所

 冷蔵機器の転倒による損傷やけがのおそれがあります。


本冷蔵機器は非常に重く、機器のドアが開いているときに手前に転倒するおそれがあります。

本機器が設置スペースに固定されるまで、機器のドアは閉めたままにしておいてください。本機器は、必ず取扱説明書に従ってビルトイン開口に固定する必要があります。

 熱を発する機器による火災や損傷のおそれがあります。

熱を発する機器は発火し、冷蔵機器に引火する可能性があります。

本冷蔵機器はクッキングヒーターの下に設置しないでください。

 直火による火災や損傷のおそれがあります。

直火は冷蔵機器に引火する可能性があります。

直火（ろうそくなど）を冷蔵機器に近づけないでください。

本機器は、乾燥した風通しの良い部屋に設置してください。

設置場所を決める際には、暖房器具や調理器具など熱を発する機器の近くに設置すると、冷蔵機器のエネルギー消費が多くなることに留意してください。直射日光を避けてください。周囲温度が高いほど、コンプレッサーの稼働時間が長くなり、エネルギー消費が多くなります。

冷蔵機器を設置する際は、以下の点に注意してください。

- コンセントと昇圧トランスは、緊急時に簡単にアクセスできるように、機器の後ろに隠れないようにしてください。
- プラグと主電源接続コードは冷蔵機器の背面に当たらないようにしてください。機器の振動で損傷する場合があります。
- 冷蔵機器の後ろのコンセントに他の機器のプラグを差し込まないでください。
- 冷蔵機器を設置するときは、昇圧トランスの電源コードが引っかかったり、破損したりしないように注意してください。
- たこ足配線、延長コード、その他の電子機器（ハロゲントランスなど）を機器の背面に配置したり使用したりしないでください。
- 設置場所の床は水平で、周囲の床と同じ高さにしてください。

⚠ 高湿による損傷のおそれがあります。

高湿環境では、冷蔵機器の外側パネルに結露が発生するおそれがあります。

この結露は、機器の外側パネルに腐食を引き起こす場合があります。

冷蔵機器は十分に換気のできる乾燥した室内や空調の効いた室内に設置してください。

設置後、機器のドアが適切に閉まること、および取扱説明書に従って冷蔵機器が設置されていることを確認してください。指定された換気間隙の条件に従う必要があります。

サイドバイサイドの組み合わせ

⚠ 機器の外側パネルへの結露による損傷のおそれがあります。

高湿および換気がない環境では、冷蔵機器の外側パネルに結露が発生し、腐食を引き起こす可能性があります。

異なる種類の冷蔵機器を隣接または段積みして設置しないでください。

本冷蔵機器はサイドパネルに内蔵ヒーターを備えているため、別の冷蔵機器の隣に設置することができます。2台の冷蔵機器は別々の開口にビルトインする必要があります。

気候範囲

冷蔵機器は、一定の周囲温度(気候範囲)での使用を前提に設計されています。周囲温度の設計範囲外では使用しないでください。冷蔵機器の気候範囲は、機器内の型式表示シールに記載しています。

気候範囲	周囲温度
SN	10-32℃まで
N	16-32℃まで
ST	16-38℃まで
T	16-43℃まで
SN-ST	10-38℃まで
SN-T	10-43℃まで

周囲温度が低いと、コンプレッサーのスイッチが長時間オフになります。これにより、冷蔵機器の内部温度が上昇して食品の品質が悪化したり、腐敗をまねくおそれがあります。

設置

換気

⚠ 換気不十分による火災や損傷のおそれがあります。

冷蔵庫の換気が不十分な場合、コンプレッサーがより頻繁に、より長い時間稼働します。そのため、消費電力が増えてコンプレッサーの運転温度が上がります。これによってコンプレッサーが損傷するおそれがあります。

冷蔵庫の周囲は十分に換気されるようにしてください。

必要な換気間隙を必ず確保してください。換気間隙が覆われたり妨げられたりしないようにしてください。

また、定期的にはこりを清掃してください。

本冷蔵庫の背面の空気は暖かくなります。したがって、収納キャビネットは、換気のための十分な空間を確保できるよう作られる必要があります（「ビルトイン寸法」および付属の取扱説明書参照）。

ドア材

水平方向および垂直方向の間隙

キッチン家具のスタイルによって、ドア材の厚さと角アール、ドアの周囲を垂直・水平方向の間隙が決まります。

次の点に注意してください：

- 水平方向の間隙

ドア材とその上下の収納キャビネットのドアの間隙は、少なくとも 3 mm 必要です。

- 垂直方向の間隙

冷蔵庫のドア材と、ヒンジ側に隣接する収納キャビネットのドアまたは壁との間の隙間が小さすぎると、機器のドアを開けたときに隣接する収納キャビネットのドアまたは壁と衝突する場合があります。

機器のドア材の厚さと角アールに合わせて、この隙間の寸法の調整が必要となる場合があります。

キッチンの設計時や、古い冷蔵庫からの入れ替え時、設置条件が満たされるよう、これらを考慮する必要があります。

機器のドア材の厚さ A [mm]	角アールBに対応した隙間 X [mm]			
	R0	R1.2	R2	R3
≥16-19	最低 3			
20	5	4	4	3.5
21	5.5	5	4.5	4
22	6.5	6	5.5	5

ドア材の重量

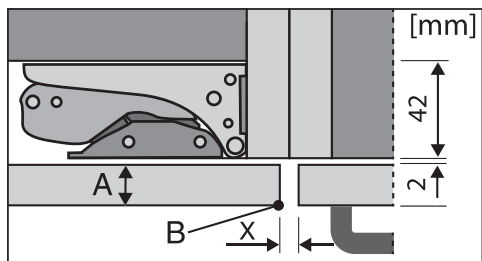
⚠ ドアパネルが重すぎると、損傷につながるおそれがあります。

最大許容重量を超えたドアパネルを取り付けると、ヒンジが損傷するおそれがあります。これが機能上の問題につながるおそれがあります。

ドア材の最大許容重量は：

冷蔵機器 kg

KS 7793 D 26

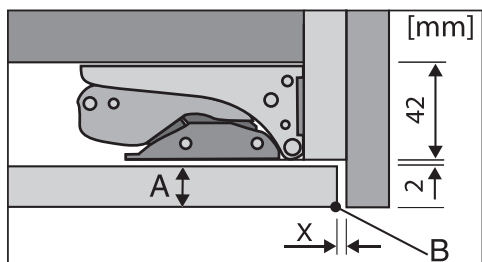


隣りがキャビネット面材

A = ドア材の厚さ

B = 角アール

X = 隙間



隣りが側壁

A = ドア材の厚さ

B = 角アール

X = 隙間

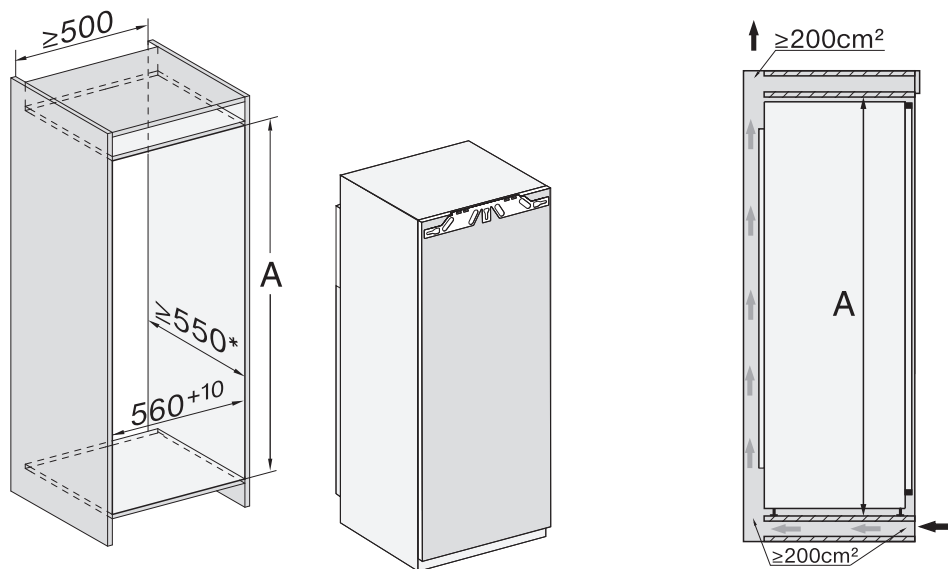
ヒント: 収納キャビネットの枠組みと側壁の間にスペーサーを取り付けます。これにより、十分な隙間が確保できます。

設置

ビルトイン寸法

ツールユニットへの設置/側面図

すべての寸法は mm 表示です。



* 公称の消費電力量は、奥行 560 mm の開口で計算されています。本冷蔵機器は 550 mm の開口で問題なく動作しますが、消費電力は若干高くなります。

設置前に、収納キャビネットの寸法が正しいことを確認してください。

開口部高さ

A

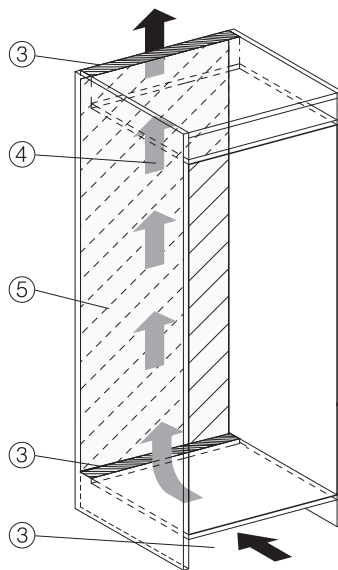
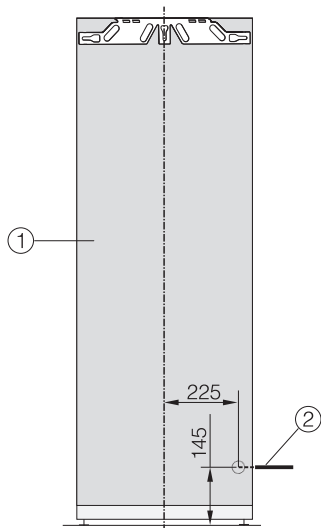
KS 7793 D

1772-1788

接続と換気

すべての寸法は mm 表示です。

冷蔵機器が正しく機能するようにするには、指定された換気断面を順守してください。



- ① 正面図
- ② 電源コード、長さ=2200 mm
- ③ 換気断面積 最小 200 cm²
- ④ 換気
- ⑤ このエリアにはコンセントを設けないこと

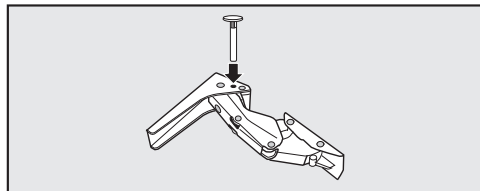
設置

機器のドアの開閉角度を制限する

ドアヒンジは、出荷時は機器のドアが大きく開くように設定されています。

ドアの開閉角度を約90°に制限したい場合は、これに対応するようにヒンジを調整できます。

ドアの開閉角度を制限するロックピンは、冷蔵機器の設置前に装着する必要があります。



- ドアの開閉角度を制限するために、付属のロックピンを上からヒンジに挿入します。

これにより、機器のドア開閉角度が90°に制限されます。

電源接続

冷蔵機器は、付属の昇圧トランスを使用し、付属の電源コードを使用して機器に接続した場合のみ使用できます。昇圧トランスは、必ず適切な電源ケーブルを使用して、アース付きコンセントに接続します。

コンセントと昇圧トランスは、冷蔵機器を設置した後、簡単にアクセスできるようにしてください。コンセントと昇圧トランスに簡単にアクセスできない場合、各電極の設置側に適切な切断手段を用意してください。

⚠ オーバーヒートによる火災のおそれがあります。

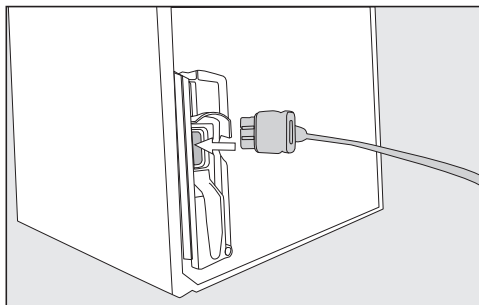
たこ足配線や延長コードに冷蔵機器を接続すると、コードに負荷がかかり過ぎる場合があります。

安全上の理由から、延長コードやたこ足配線を使用しないでください。

電源コードが破損した場合は、必ず同種の専用電源コードと交換してください(ミーレ・カスタマーサービスからご購入いただけます)。安全上の理由から、このような交換は資格を有する専門家またはミーレ・カスタマーサービスのみが行えます。

昇圧トランスの型式表示シールには、公称消費電力と適切なヒューズ定格が記載されています。この情報を設置場所の電気接続のデータと比較してください。ご不明な点は、認定技術者にご相談ください。

冷蔵機器を接続する



- プラグコネクターを冷蔵機器背面のコンセントに挿し込みます。

プラグコネクターが正しくカチッとハマっていることを確認します。

- 冷蔵機器の電源プラグを昇圧トランス挿し込みます。昇圧トランスは、必ず適切な電源ケーブルを使用して、アース付きコンセントに接続します。

これで冷蔵機器が電源に接続されました。

節電

エネルギーを節約する方法：

設置場所

冷蔵機器は、高い周囲温度ではより頻繁に冷却する必要があり、その過程でより多くのエネルギーを消費します。このため、次の点に注意してください：

- 換気の良い部屋に冷蔵機器を設置します。
- 本冷蔵機器を熱源（暖房機器や調理器具）の近くに設置しないでください。
- 直射日光が冷蔵機器に当たらないようにしてください。
- 理想的な周囲温度（20 ° C）を保ちます。
- ほこりを取り除くために、定期的に換気間隙を清掃します。

温度設定

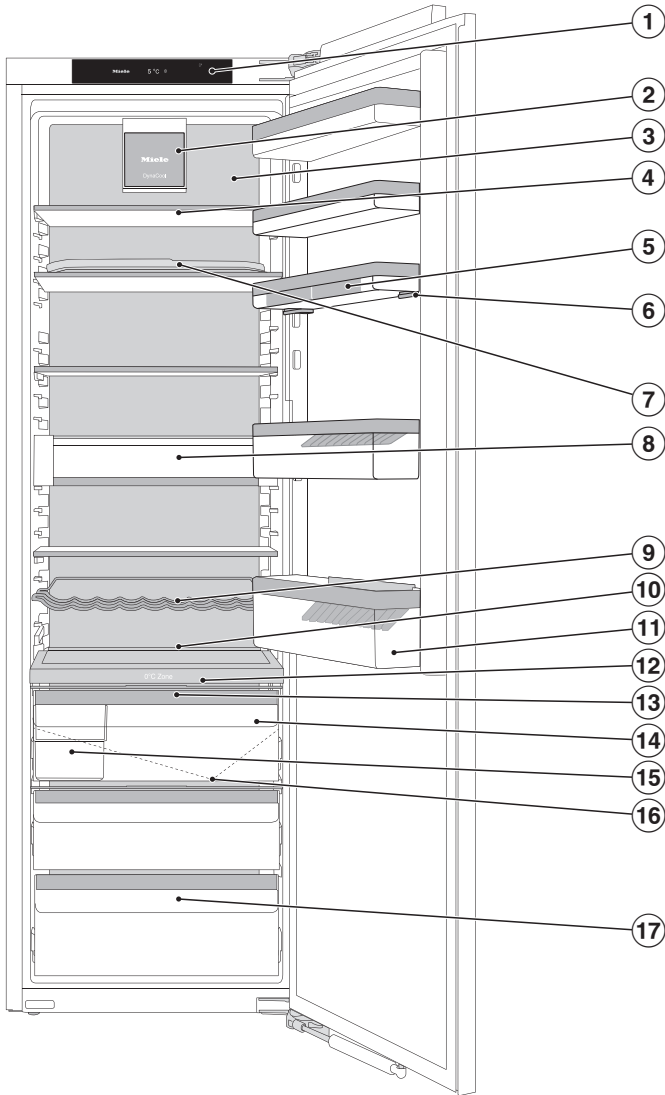
温度が低いほど、消費電力量が多くなります。次の設定をお勧めします：

- 冷蔵室 4-5 ° C。
- PerfectFresh Proゾーン 0 ° C強。

使用时

エネルギー消費は、入熱と空気循環の妨げによって増加します。このため、次の点に注意してください：

- 機器のドアは必要なときにだけ開け、できるだけ短時間にしてください。食品は、機器内で見つけやすいように配置します。
- 機器のドアを開けた後は、必ず正しく閉じてください。
- 熱い食品や飲み物は、冷蔵機器に入れる前に冷ましてください。
- 食品はしっかりパックまたはラップをして保存します。
- 空気を循環できるように、庫内に食品を詰め過ぎないでください。
- 冷凍された食品を解凍する際に冷蔵ゾーンに入れます。
- 引き出しと棚は、出荷時と同じ配置のまま使用します。



機器ガイド

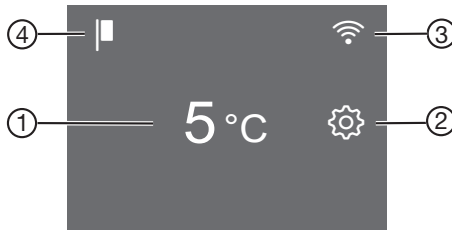
- ① ディスプレイ
- ② ファン、照明付き
- ③ ドライ背面パネル
- ④ 調節可能な棚、照明付き (FlexiLight 2.0)
- ⑤ エッグトレイ
- ⑥ ドア棚、微調節可能
- ⑦ 調節可能な棚、旋回式ガラス棚付き (FlexiTray)
- ⑧ 小さな容器の収納引き出し (CompactCase)
- ⑨ 調整可能なボトルラック
- ⑩ 베이キングトレイ用スペース (ComfortSize)
- ⑪ ボトル棚、ボトルホルダー付き
- ⑫ ボトルラック付きの仕切り、加湿器と湿度制御コンテナ用の水タンク搭載
- ⑬ 湿度制御コンテナのモイスターレベル設定用カバー
- ⑭ 果物/野菜用の湿度制御コンテナ (PerfectFresh Activeゾーン)
- ⑮ 整理ボックス
- ⑯ 溝と排水口
- ⑰ 低温ドライコンテナ、傷みやすい食品用 (PerfectFresh Activeゾーン)


スタート画面

タッチディスプレイは、ペンなどの尖った物や鋭利な物を使用すると傷がつくことがあります。


ディスプレイには必ず指で触れてください。

指が冷えていると、タッチディスプレイが反応しない場合があります。



- ① 冷蔵ゾーンの温度表示
- ② 設定モード 
設定モードで各種設定を調整するためのセンサーコントロール
- ③ Miele@home 接続ステータスの表示
(Miele@home 機能オン時のみ表示)
- ④ デモモード表示
(デモモード機能オン時のみ表示)














機器を使用する




- スタート画面でご希望のエリア/記号をタッチします。
 - ご希望の値/記号が中央に表示されるまで、ディスプレイを左または右にスワイプします。
 - ディスプレイでご希望のオプションをタッチして確定します。
- 選択した値/記号がオレンジ色に点灯します（いくつかの例外を除く）。
- 設定を抜けるには、 または *OK* をタッチします。

機器ガイド

設定モード

設定モードでは、以下の機器機能を選択し、一定範囲内で設定変更ができます：

記号	機能	工場出荷時 設定
	パーティーモード機能をオン/オフする （「その他の設定を選択する」参照）	オフ
	ホリデーモード機能をオン/オフする （「その他の設定を選択する」参照）	オフ
	システムロックをオン/オフする （「その他の設定を選択する」参照）	 （オフ）
	サバトモード機能をオン/オフする （「その他の設定を選択する」参照）	オフ
	サバトモード機能に関する情報を呼び出す （「その他の設定を選択する」参照）	--
	ドアアラームが作動するまでの時間を変更する （「その他の設定を選択する」参照）	1:00
	PerfectFresh Activeゾーンの温度を調節する （「正しい温度」参照）	5
	加湿器をオン/オフする、またはその強度の調節 （「PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する」参照）	オフ
	Miele@home機能を初めてセットアップする、 WiFiを有効化/無効化する、または ネットワーク構成をリセットする （「その他の設定を選択する」参照）	アプリ
	キーパッド音をオン/オフする	オン
	アラームとブザーの音量を変更するか、すべてオフする （「その他の設定を選択する」参照）	オン /レベル 5
	ディスプレイの明るさを変更する （「その他の設定を選択する」参照）	レベル 4

°C/°F	温度単位を変更する (摂氏または華氏)	°C
■	デモモード機能をオン/オフする (オンにした時のみ表示) (「その他の設定を選択する」参照)	オフ
	初期設定にリセットする (「その他の設定を選択する」参照)	--
i	冷蔵機器に関する情報(型式とシリアルナンバー)を呼び出す (「その他の設定を選択する」参照)	--
	活性炭フィルター交換のリマインダーを オンにする(「別売アクセサリ」参照) (「その他の設定を選択する」参照)	オフ
	清掃モードをオン/オフする (「清掃とお手入れ」参照)	オフ

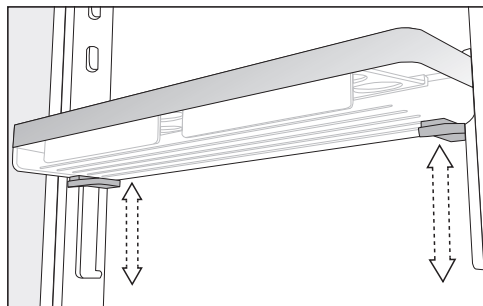
機器ガイド

庫内の構成を調整する

ドア棚の微調節を使用する

ドア棚/ボトル棚のクリアランスを高くしたい場合は、微調節してください。

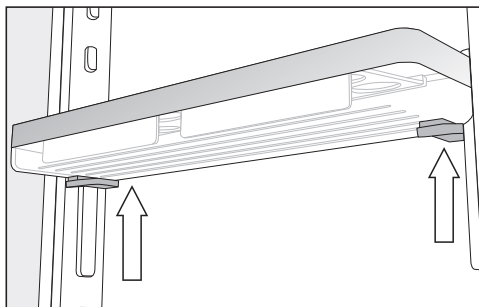
ドア棚の高さは、棚に物が入っている状態でも変更できます。



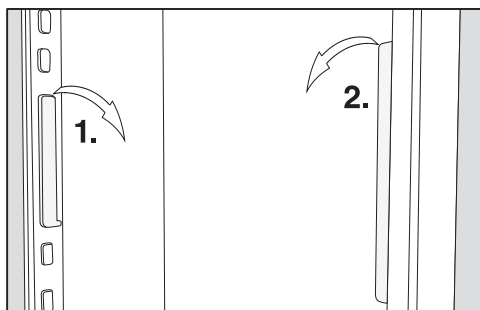
- ドア棚を両手で持ち、底面の両側にあるグレーのボタンを押して動かします。

微調節可能なドア棚を移動する

機器ドアのドア棚/ボトル棚の移動は、棚が空の状態で行ってください。



- 底面の両側にあるグレーのボタンのようにして、ドア棚の側面を両手でつかみます。
- 両側のグレーのボタンを同時に押して、ドア棚を上スライドさせてガイドレールから外します。



1. ■ ガイドレールを突起から取り外し、ご希望の位置に移動します。
 2. ■ もう1つのガイドレールを最初のレールと平行の位置に移動します。
- 棚をガイドレールに押し込みます。

ドア棚/ボトル棚を移動する

機器ドアのドア棚/ボトル棚の移動は、棚が空の状態で行ってください。

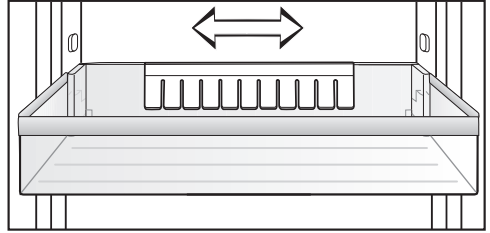
- ドア棚/ボトル棚を上から押してから、手前に引いて取り外します。
- ご希望の高さにドア棚/ボトル棚を取り付けます。

エッグトレイをはめる

- エッグトレイをドア棚の後端にはめます。

ボトルホルダーを調節する/取り外す

ボトルホルダーの滑り止めフィンは、機器のドアを開閉する際にボトルがよりしっかり保持されるようにします。



飲料パックのためのスペースを広げるために、ボトルホルダーを左右に動かすことができます。

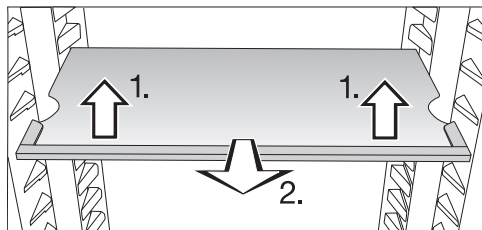
ボトルホルダーは完全に取り外すことができません（清掃時など）：

- ボトルホルダーを引き上げて取り外します。

機器ガイド

調節可能な棚/照明付きの調節可能な棚を移動する

棚は、食品の高さに応じて調節できます。



- 棚の手前側を少し持ち上げてから、手前に引きます。
- 側面の切り欠きが棚サポートと一致するまで棚を持ち上げます。これで、ご希望の位置まで棚を上げたり下げたりすることができます。
- 棚を押し込みます。

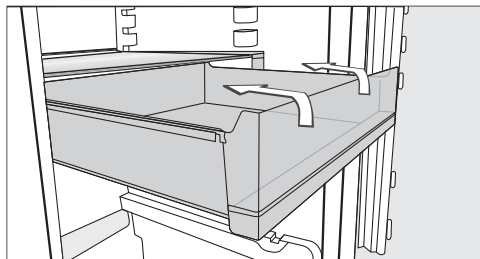
照明付きの棚がカチッと収まっていることを確認してください。

ストッパーが、棚が誤って外れるのを防ぎます。

収納引き出し (CompactCase) を使用する

収納引き出し (CompactCase)は小さなパックやチューブ収納に適しています。

より大きなパックを収納するために、少し下げることができます。



- 引き出しを最後まで引き出します。引き出しを上にし少し傾けて取り外します。
- 次に、引き出しをサポートの下側のホルダーに上から挿し込みます。

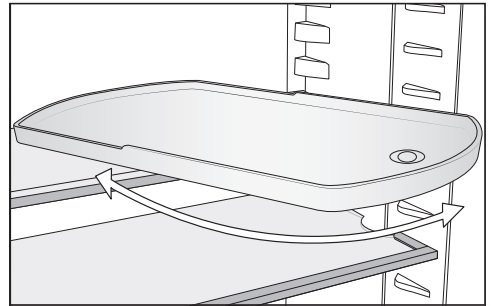
収納引き出し (CompactCase) を移動する

- 引き出しを取り外します。
- 手前側(1.)で、棚とサポートを両手で少し持ち上げます。
- 棚を少し手前に引き (2.)、左右の切り欠きが棚サポートと一致するまで棚を持ち上げます。
- ご希望の位置まで棚を上げたり下げたりすることができます。
- 棚を奥までいっぱい押します。
- 引き出しをサポートの上側または下側のホルダーに上から挿し込みます。

旋回式ガラス棚 (FlexiTray) を移動する

! 食品を詰め込み過ぎ、均等に配置しないことによる損傷のおそれがあります。食品を詰め込み過ぎたり、均等に配置しないと、旋回式ガラス棚が損傷する場合があります。最大積載容量 (8 kg) を超えないようにしてください。棚全体に食品を均等に配置してください。

旋回式ガラス棚は時計回りに180°回転できるため、奥に置かれた食品へのアクセスが向上します。

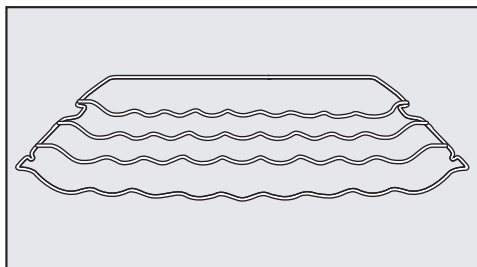


! ガラス棚の落下によるけがのおそれがあります。調節可能な棚を取り外す際に旋回式ガラス棚が外れ、ガラス棚がトレイから落ちて破損する場合があります。調節可能な棚を取り外すときは、旋回式ガラス棚を抑えてください。

旋回式ガラス棚付き調節可能な棚は、お好みの位置に移動することができます。

機器ガイド

ボトルラックを移動する



ボトルラックは、機器内のさまざまな位置に配置できます。

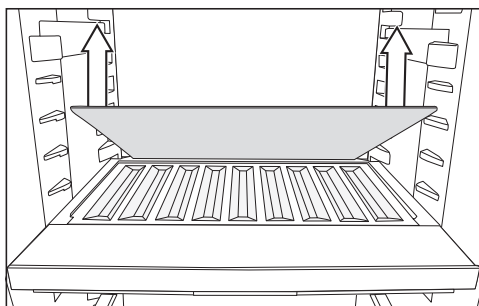
- ボトルラックの手前側を少し持ち上げ、側面の切り欠きが棚サポートと揃うまで少し前に引きます。これで、ご希望の位置まで上げたり下げたりすることができます。

ボトルが機器の背面に触れないようにするため、奥のレールは必ず上に向けてください。

ストッパーが、ボトルラックが誤って外れるのを防ぎます。

仕切り内のボトルラックを使う

仕切りでは、ボトルラックまたはガラス棚のいずれかを使用できます。



- ガラス棚を仕切りの奥で外し、安全な場所に保管します。
- ボトルは、底が機器の奥になるようにして、できるだけ奥に置きます。

ヒント: ボトルラックの端からボトルがはみ出してドアの下側ボトル棚に干渉する場合は、下側ボトル棚を上に向けて調節します。

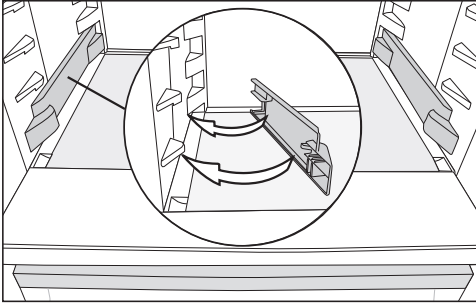
整理ボックスを取り外す/取り付ける

PerfectFresh Activeゾーンの追加の整理ボックスにより、食品の整理が簡単になります。

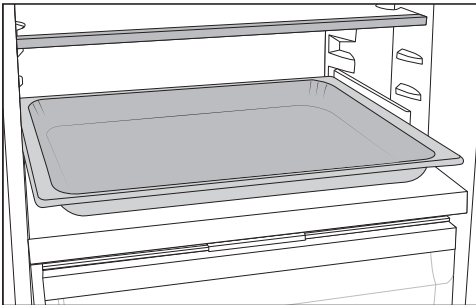
- 取り外したいときは、ボックスの後部から持ち上げます。
- 整理ボックスを引き出しに再度取り付けるには、前部から取り付けます。

ベーキングトレイ用のアダプターを取り付ける

付属のアダプターを使うことで、ベーキングトレイを冷蔵室に簡単に挿入できます。ベーキングトレイは幅466 mm、奥行き386 mm、高さ50 mm を超えてはなりません。



- 冷蔵室の側壁にある一番下の棚サポートにアダプターをはめ込みます。
- 機器のドアをいっぱいに開きます。



- ベーキングトレイを冷蔵室のアダプターの上に置き、奥までスライドさせます。

ヒント: ベーキングトレイは、室温まで冷ましてから冷蔵室に入れてください。

活性炭フィルターを移動する

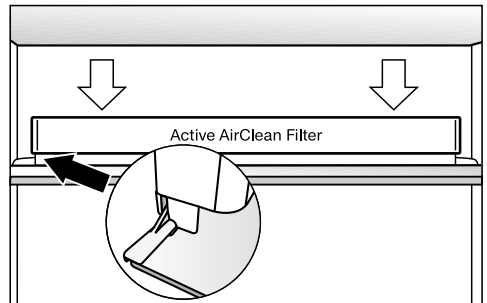
ホルダー付きKKF-FS活性炭フィルター (Active AirClean) は、別売アクセサリとして用意されています (「別売アクセサリ」参照)。

非常に強い香りの食品 (例: 非常に熟したチーズ) を保存する場合:

- この食品が保存されている棚に活性炭フィルター付きのホルダーを置きます。
- 必要であれば、フィルターを早めに交換してください。
- 機器内で使う活性炭フィルター (ホルダー付き) を増やします (「別売アクセサリ」参照)。

活性炭フィルター用のホルダーは、棚の奥側にある保護ストリップ上に置かれています。

- 活性炭フィルターを移動するには、ホルダーを上引っ張って保護ストリップから取り外します。
- 次に、棚から保護ストリップを剥がします。
- 使用したい棚に取り付け直します。



- ホルダーを保護ストリップに再度取り付けます。

機器ガイド

付属アクセサリ

調節可能な棚、旋回式ガラス棚付き (FlexiTray)

ベーキングトレイ用のアダプター

エッグトレイ

ボトルホルダー

整理ボックス

調整可能なボトルラック

別売アクセサリ

本機器のための便利なミーレアクセサリとお手入れ製品を取り揃えています。

マイクロファイバークロス

マイクロファイバークロスは、化学薬品を使用せずに、ステンレス、ガラス、プラスチック、クロムなどの表面から指紋や軽い汚れを取り除くのに適しています。

KKF-FS 活性炭フィルターホルダー付き (Active AirClean)

活性炭フィルターは、冷蔵室内の不快な臭いを中和し、空気の質を高めます。

KKF-RF Active AirClean交換用フィルター

ホルダーに合わせた交換用フィルターもご用意しています。Active AirCleanフィルターは6か月ごとの交換を推奨します。

ボトルラック

詳細については、「機器ガイド」-「庫内の構成を調節する」を参照してください。

整理ボックス

詳細については、「機器ガイド」-「庫内の構成を調節する」を参照してください。

別売アクセサリは、ミーレオンラインショップでご注文いただけます。ミーレ・カスタマーサービス（連絡先情報については裏表紙参照）またはミーレ販売店でもご注文いただけます。

電源をオン/オフする

初めてお使いになる前に

- 梱包材と保護フィルムをすべて取り外します。
- 機器内部とアクセサリーを清掃します（「清掃とお手入れ」参照）。

- 冷蔵機器を接続する

- 「電源接続」の説明に従って、冷蔵機器を電源に接続します。

Miele が機器のディスプレイに表示され、続いて⦿が表示されます。

加湿器用水タンクを充填し取り付ける

- 加湿器用水タンクに飲料用の新鮮な水を入れます（「PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する」-「湿度制御コンテナ」参照）。
- 水タンクを、冷蔵室とPerfectFresh Activeゾーンの中の仕切りの中に置きます（「PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する」-「湿度制御コンテナ」参照）。

冷蔵機器をオンする

- 機器のドアを開けます。
- ディスプレイの⦿をタッチします。

冷蔵機器が冷え始め、機器のドアが開いているときは庫内照明が点灯します。

冷蔵機器はプリセットの温度に調節されます。

冷蔵機器内の温度を十分冷やすため、食品を入れる前に機器を数時間稼働させてください。設定温度に達するまで、食品を冷蔵機器に入れしないでください。

冷蔵機器をオフする

- ディスプレイの温度表示をタッチします。
- ⦿が中央に表示されるまで、右にスワイプします。
- ⦿をタッチします。

冷却と庫内照明がオフになります。

⦿がディスプレイに表示されます。

注意：冷蔵機器をオフにしても、電源からは遮断されていません。

電源をオン/オフする

長期間オフする場合の注意

長期不在時に冷蔵機器をオフにしても、清掃せずにドアを閉めたままにすると、内部にカビが発生するおそれがあります。冷蔵機器を清掃することが大切です。

冷蔵機器を長期間使用しない場合は、次の点に注意してください：

- 冷蔵機器をオフにします。
- コンセントからプラグを抜くか、ブレーカーを落とします。
- 加湿器用水タンクを機器から取り出して水を捨て、きれいにして乾かします。
- 冷蔵機器を清掃し、内部に臭いがたまらないよう、ドアを少し開けて冷蔵機器に空気が通るようにします。

食品の保存寿命を長持ちさせるためには、正しい温度を設定することが非常に重要です。温度を下げると微生物の増殖速度が低下します。食品が傷む速度が低下します。

次の場合、冷蔵機器内の温度が上昇します：

- 機器のドアを開ける頻度が高く、開かれた時間が長いほど上昇
- 保存されている食品が多いほど上昇
- 庫内に入れた食品の温度が高いほど上昇
- 周囲温度が高いほど上昇。本冷蔵機器は、一定の気候クラス（周囲温度）での使用を前提に設計されています。周囲温度の設計範囲外では使用しないでください。

... 冷蔵室内およびPerfectFresh Activeゾーン内は：

冷蔵室内の温度は **4 ° C** を推奨します。

PerfectFresh Activeゾーンの温度は自動的に制御され、**0-3 ° C** に保たれます。

自動温度配分機能 (DynaCool)

冷蔵庫の冷蔵システムがオンになると、ファンも自動的にオンになります。ファンは機器内の温度をより均一に全エリアに行き渡らせ、すべての食品がほぼ同程度に冷やされるようにします。

適切な温度

温度表示

通常の操作では、温度表示に 冷蔵機器内部の **現在の冷蔵室の平均温度** が表示されます。

周囲温度と温度設定によっては、機器が必要な温度に到達し、この温度がディスプレイに一定の温度として表示されるまでに数時間かかる場合があります。

温度を設定する

- ディスプレイの温度表示をタッチします。
- ご希望の温度が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- 確定したい温度にタッチします。

その後、温度表示が冷蔵機器の現在の温度に戻ります。




温度設定範囲

- 冷蔵室：3～9 ° C

PerfectFresh Activeゾーンの温度を調整する

PerfectFresh Activeゾーンは、温度が0～3 ° Cに自動的に保たれます。

ただし、より温かく/冷たく（例：魚を保存する場合）したい場合は、温度を若干調整できません。

-  をタッチします。
-  が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
-  をタッチします。
- ご希望の設定（1：最低温度、9：最高温度）が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- 確定したい温度にタッチします。

初期設定温度は 5 です。


特定の状況下では、1 から 4 に設定すると、氷点下の温度に達する場合があります。これにより、食品が凍結してしまうことがあります。


温度設定を確認してください。

温度設定を変更した場合：


- 数時間後に温度表示を確認してください。機器が正確な温度の読み取りを行うには、このぐらい長い時間がかかります。
 - 冷蔵機器があまり一杯でない場合は、約 6 時間待ちます
 - 冷蔵機器が満載の場合は、約24 時間待ちます。
- もしこの時間が経過した後も、まだ温度が高すぎたり低すぎたりする場合：
- 再度、温度を調整してください。


SuperCool

オンすると、SuperCool機能  は **冷蔵ゾーン** の温度を最低設定（周囲温度による）まで急速に下げるために使うことができます。冷蔵機器はフルパワーで稼働し、温度を下げます。大量の生鮮食品や飲み物を急速に冷やすには、この機能を選択します。


SuperCool機能  をオンすると、機器から通常よりも多くの動作音が発生する場合があります。

SuperCool機能  は、冷蔵ゾーンに食品/飲み物を入れる **4 時間前** にオンにします。

SuperCool機能  は約12 時間後に自動的にオフになります。冷蔵機器は通常のパワーでの稼働に戻ります。

ヒント: エネルギー節約のため、食品や飲み物が十分に冷えたらご自身でSuperCool機能  をオフすることができます。

SuperCool をオン/オフする

- 冷蔵ゾーンの温度表示にタッチします。
-  にタッチして、SuperCool機能のオン/オフを切り替えます。


SuperCool機能を **オンする**と、 がオレンジ色に点灯します。

- 温度表示をタッチして、設定を抜けます。


その他の設定を選択する


さまざまな設定の説明



以下では、さらに説明が必要な設定についてのみ説明します。



設定モード  にいる間は、ドアアラームやその他の警告は自動的に無効になります。



パーティーモード

パーティーモード機能  は、大量の生鮮食品や飲み物を急速に冷やす場合に、特に勧めします。


ヒント: 機器に食品や飲み物を入れる約4時間前に、パーティーモード機能  をオンにします。



パーティーモード  をオンにすると SuperCool  機能は自動的にオンになります。

ホリデーモード  がオンのときパーティーモード  をオンすることはできません。

パーティーモード機能  は、約24時間後に自動的にオフになります。ただし、パーティーモード機能  を早くオフすることはいつでも可能です。

ホリデーモード


ホリデーモード機能  は、休暇などで不在にする際に、冷蔵室を完全にオフにしたい場合や、強い冷却が必要ない場合などに便利です。

ホリデーモード  がオンになっている場合、これはスタート画面に表示されます。スタート画面または設定モード  でオフにできます。


冷蔵室は15°Cに調整され、PerfectFresh Activeゾーンの温度は自動的に9-12°Cに設定されます。これにより、エネルギーを節約しながら、冷蔵室は稼働し続けます。

すぐに痛まない食品は、冷蔵機器の控えめな温度でしばらくの間機器に保存することができます。消費電力量は通常動作時よりも低くなります。

これにより、冷蔵室をオフにし機器のドアが閉まった状態にした場合に発生するおそれのある臭いやカビの蓄積を防ぐこともできます。

 腐敗した食品による健康リスクがあります。

長期間、冷蔵ゾーンの温度が4°Cより高い状態が続くと、食品の品質が低下する場合があります。




ホリデーモード機能  は限られた期間に限ってオンにしてください。


この間、果物、野菜、魚、肉、乳製品など、温度に敏感な食品を保存しないでください。


その他の設定を選択する

ロック機能 / をオンする

ロック機能をオンすると、冷蔵機器を意図せずオフしたり、お子様などによって意図せず設定変更されたりするのを防ぐことができます。


-  をタッチします。
-  が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
-  をタッチします。

ロック機能をオンすると、 がオレンジ色に点灯します。

- 機器のドアを閉じます。その時点で初めて、ロック機能  が有効になります。


ロック機能 / を一時的に無効にする

たとえば、温度を調整したい場合は、ロック機能を一時的に無効にすることができます：





- 温度表示にタッチします。
-  を約6秒間押します。


表示が温度制御に切り替わります。

- ここで、ご希望の設定を選択します。

機器のドアを閉じると、ロック機能が再び有効になります 。


ロック機能 / をオフする

-  をタッチします。
-  を約6秒間押します。
-  が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
-  をタッチします。


ロック機能をオフすると、 が点灯します。

サバトモード


本冷蔵機器は、宗教上の慣習に対応したサバトモードを備えています。


サバトモード  がオンになっている場合、スタート画面に表示されます。

3秒後にディスプレイがオフになります。

サバトモード  がオンになっていると、本冷蔵機器に対して設定は何も行うことができません。


アラームの表示や音がオフとなるため、機器のドアが正しく閉まっていることを確認してください。



サバトモード機能  は約120時間後に自動的にオフになります。

サバトモード  がオンになっている場合、以下は無効になります：

- ドアを開けたときの庫内照明
- すべての通知音と表示
- 温度表示

以前にオンにされた他の機能はすべて有効のままです。

 腐敗した食品による健康リスクがあります。


サバトモード  が有効な間は、停電時のアラームも表示されないため、食品は一定期間高温にさらされる場合があります。これは食品の保存寿命を短くしてしまいます。サバトモード  中に停電が発生した場合は、食品の品質を確認してください。

その他の設定を選択する

サバトモード をオフする


- 黒いディスプレイをタッチします。

ディスプレイに  が表示されます。

-  をタッチします。

 がオレンジに点灯します。

- もう一度、 記号をタッチします。


サバトモードをオフすると、 記号が白く点灯します。


サバトモード i に関する情報

本製品は、コーシャ認証の国際機関である Star-K によって認証されています。Star-K 認証バージョンをここで確認できます。

ドアアラーム が作動するまでの時間を変更する

機器のドアを開けた後、ドアアラームが鳴るまでの時間を設定できます。

-  をタッチします。

-  が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。

-  をタッチします。

- ご希望の時間（30 秒-3 分30 秒の間）が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。

- 確定したい温度にタッチします。

その他の設定を選択する

Miele@home

本冷蔵機器には WiFi モジュールが装備されています。

ネットワークは工場出荷時は無効になっています。

この機能を使用するためには、以下が必要です。

- WiFiネットワーク
- Mieleアプリ
- ミーレのユーザーアカウント：ユーザーアカウントはMieleアプリ経由で作成できます。

WiFiネットワークに冷蔵機器を接続する際に、Mieleアプリがガイドします。

WiFi ネットワークに冷蔵機器が接続されると、例えば以下を行うためにアプリをご利用いただけます：

- 冷蔵機器の稼働状態の情報を呼び出す
- 冷蔵機器の設定を変更する

冷蔵機器を WiFi ネットワークに接続すると、機器の電源をオフにしても、消費電力が増えます。

本冷蔵機器を設置する場所で、WiFi ネットワークの信号強度が十分であることを確認してください。

WiFi 接続の利用について

WiFi 接続は他の電化製品（電子レンジや遠隔操作のおもちゃなど）と周波数帯域を共有しています。そのため、断続的または完全な接続障害が発生する可能性があります。搭載された機能が常に利用可能であるという保証はできかねますので、ご了承ください。

Mieleアプリ

Mieleアプリは、Apple App Store[®] または Google Play Store[™]から無料でダウンロードできます。



その他の設定を選択する

初めてMiele@homeをセットアップする

- ④をタッチします。
- @ が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- @をタッチします。
- 使いたい接続方法をタッチします（アプリまたはWPS）。

ログインに成功すると、スタート画面に ④ が表示されます。

接続を確立できなかった場合は、⊗ が表示されます。

- この場合、手順を再試行してください。

WiFi接続を有効/無効にする

- ④をタッチします。
- @ が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- @をタッチします。
- ④ をタッチしてWiFi接続を無効にします。

ディスプレイに ④ が表示されます。

- WiFi接続を再度有効にするには、④ をタッチします。
- ← をタッチしてメニューを抜けます。

WiFi接続が有効な場合は、スタート画面に ④ が点灯します。

ネットワーク設定をリセットする

- ④をタッチします。
- @ が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- @をタッチします。
- ④ が中央に表示されるまで、右にスワイプします。
- ④をタッチします。
- OKをタッチします。

Miele@homeに入力したすべての設定と値は、工場出荷時設定にリセットされます。

WiFi接続が無効になりました。④ がスタート画面に表示されます。

冷蔵機器を処分または転売する場合、または中古の冷蔵機器を稼働する場合は、ネットワーク設定をリセットしてください。すべての個人データが冷蔵機器から削除されます。これにより、以前の所有者が冷蔵機器にアクセスすることもできなくなります。

その他の設定を選択する

アラーム音とブザーの音量を調整する

🔔/🔔

アラーム音とブザーの音量を調整できます（ドアラームやエラーメッセージが発生した場合など）。必要であれば、アラーム音やブザーをオフすることもできます。

- 🔔をタッチします。
- 🔔が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- 🔔をタッチします。
- セグメントバーを左または右にスワイプして、ご希望の音量を選択します。
- セグメントバーをタッチして、ご希望の音量を確定します。

アラーム音とブザーがオフになると、🔔が表示されます。

ディスプレイの明るさ ☀️ を調整する

部屋の照明状態に合わせてディスプレイの明るさを調整できます。

- ☀️をタッチします。
- ☀️が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- ☀️をタッチします。
- セグメントバーを左または右にスワイプして、ご希望の明るさを選択します。
- セグメントバーをタッチして、ご希望の明るさを確定します。

デモモード 📺 をオフする

デモモード 📺 は、冷却システムをオンすることなく、冷蔵機器をショールームでデモできます。この設定は、ご家庭での使用には必要ありません。

デモモードが初期設定としてオンになっている場合は、スタート画面に 📺 が表示されません。

- 📺をタッチします。
- 🔔をタッチします。
- 📺が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- 📺をタッチします。

デモモード 📺 をオフすると冷蔵機器がシャットダウンするため、再度オンにする必要があります。

設定を初期設定にリセットする 🔄

冷蔵機器の設定は、工場出荷時設定にリセットされます（設定については、機器ガイド参照）。

- 🔔をタッチします。
- 🔄が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
- 🔄をタッチします。

ディスプレイに 🔄 が表示されます。

- OK をタッチします。

冷蔵機器がシャットダウンされるため、再度オンにする必要があります。

その他の設定を選択する



情報 i


機器データ(型式と製造番号)がディスプレイに表示されます。

次のような場合、この機器データをお手元にご用意ください。


- 冷蔵機器をWiFiネットワークに統合する（「その他の設定の選択：Miele@home」を参照）。
- 機器の故障をミーレ・カスタマーサービスに報告する（「サービス」を参照）。
- EPRELデータベースから情報を取得する（「サービス」を参照）。


活性炭フィルター交換表示



活性炭フィルター（別売アクセサリ）を挿入した後、設定モード  で活性炭フィルター変更表示  を有効にする必要があります。

スタート画面の活性炭フィルター交換表示  は、約6か月ごとに活性炭フィルターを交換するように促します。（「清掃とお手入れ」-「活性炭フィルターを交換する」参照）。



清掃モード

清掃モード  を使用すると、冷蔵ゾーンの清掃が簡単になります（「清掃とお手入れ」参照）。冷蔵ゾーンはオフになりますが、庫内照明はオンのままです。ブザーが止まり、ディスプレイの記号も消えます。



清掃モード  がオンになっている場合、これはスタートディスプレイに表示されます。

清掃後、清掃モード  をオフにする必要があります。機器のドアが10分以上閉じられると、清掃モード  は自動的にオフになります。

本冷蔵機器には警告システムが搭載されており、ドアの開けっ放しによるエネルギー消費の増加および食品が温まるのを防ぎます。

機器のドアを長時間開けたままにすると、温度表示で   が黄色に点灯します。アラーム音も鳴ります。

ドアアラーム が作動するまでの時間を変更できます。ただし、ドアアラームをオフすることもできます（「その他の設定を選択する」参照）。

ドアが閉じられるとすぐにアラームが止まり、ディスプレイから   が消えます。

ドアアラームを早めにオフにする

■ ディスプレイの   をタッチします。

アラーム音が止まり、  記号が消えます。

機器のドアが閉じていない場合、アラーム音は3分後に再び鳴ります。

冷蔵庫に食品を保存する

! 可燃性のガス混合物による爆発のおそれがあります。

電気部品が可燃性のガス混合物を発火させる場合があります。

冷蔵庫に、爆発物または高圧ガスを含む製品（スプレー缶など）を保存しないでください。該当するスプレー缶は、印刷された内容物表示や火のマークによって確認することができます。電気部品は、漏れたガスを発火させる場合があります。

! 油脂を多く含む食品による損傷のおそれがあります。

油脂を多く含む食品を庫内やドアに保存する場合は、プラスチック部品に食品が接触しないように注意してください。応力亀裂やプラスチックの破損を引き起こす場合があります。

冷蔵庫のプラスチック部分に脂肪や油が漏れないよう注意してください。

空気の循環が不十分だと、冷却性能が低下し、エネルギーの消費量が増加します。

空気が効率的に循環するよう、食品を詰めすぎないでください。

機器背面のファンを覆わないでください。

各種保存ゾーン

自然な空気な対流によって、冷蔵庫内には温度の違うゾーンがあります。

冷たく重い空気は、冷蔵庫内の最下部に沈みます。食品を機器に入れる際は、異なるゾーンを活用してください。

本冷蔵庫は自動ダイナミッククーリング機能を備え、ファン稼働時に均一な温度の維持に役立ちます。したがって、各温度ゾーン間の温度差はそれほど顕著ではありません。

最も温かいエリア

冷蔵庫内で最も温かいエリアは、手前側およびドア内、それぞれの最上部です。ここはバターやチーズの保存に使用してください。

冷蔵室に食品を保存する

最も冷たいエリア

冷蔵室内の最も冷たいエリアは、PerfectFresh Activeゾーン仕切りのすぐ上と、機器の後方です。PerfectFresh Activeゾーンのコンテナ内の温度はさらに低くなります。

4° Cの温度設定と適切な衛生管理により、サルモネラ菌やリステリア菌など、深刻な食中毒につながる細菌の繁殖を遅らせます。

従って、冷蔵室内のこれらのエリアとPerfectFresh Activeゾーンは、以下のような敏感で非常に傷みやすい食品の保存に使用してください：

- 魚、肉、鳥肉
- ハム類、調理済み食品
- 卵や生クリームを含む料理や焼き菓子
- 調理前の生地、ケーキミックス、ピザやキッシュの生地
- 生乳チーズ、その他の生乳製品
- パック野菜
- 約4° Cで保存するようパッケージに書かれているその他の生鮮食品

冷蔵室内での保存に適さない食品

低温に敏感な食品もあり、すべての食品が5° C以下での保存に適しているわけではありません。食品によっては、保存温度が低すぎると、外観、均一性、風味やビタミン含有量が変化する場合があります。

低温に敏感な食品の例：

- パイナップル、アボカド、バナナ、ザクロ、マンゴー、メロン、パパイヤ、パッションフルーツ、およびレモン、オレンジ、みかん、グレープフルーツといった柑橘系の果物
- 果物（まだ熟していないもの）
- なす、きゅうり、じゃがいも、ピーマン、トマト、ズッキーニ
- ハードチーズ（パルメザン、マウンテンチーズなど）

食品ご購入時の注意点

機器に入れた時点での食品の鮮度は、鮮度が保たれる期間を決める最も重要な要素です。賞味期限と適切な保存温度を考慮に入れてください。

例えば高温の車内での食品の運搬など、冷蔵庫の外にある時間は最小限にしてください。

冷蔵庫に食品を保存する

食品を正しく保存する

冷蔵庫内に保存する食品は適切にパックまたはラップするようにしてください

（PerfectFresh Activeゾーンは例外あり）。

これにより、臭いが他の食品に移ったり、食品が乾燥したり、細菌が相互汚染を起こしたりするのを回避できます。これは、肉類の保存時に特に重要です。特に生肉や生魚が他の食品と接触しないように注意してください。

温度設定が正しいことを確認し、適切な衛生対策を講じることで、食品の保存寿命を大幅に延ばすことができます。これにより、食品の廃棄を回避できます。

PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する

PerfectFresh Activeゾーン

PerfectFresh Activeゾーンは、果物、野菜、魚類、肉類、乳製品に最適な保存状態を提供します。食品は、風味とビタミンの両方を保ちつつ、新鮮さを長期間維持します。

PerfectFresh Activeゾーンは、温度が0-3°Cに自動的に保たれます。通常の冷蔵室内の温度よりも低いものの、これは低温に敏感でない生鮮食品を保存するのに最適な温度範囲です。

さらに、PerfectFresh Activeゾーンの湿度は、保存されている食品に合わせて調整できます。加湿器をオンすると、保存されている果物や野菜に水分が供給されます。加湿器は、約90分ごと、および機器のドアが開くたびにオンになります。食品は、より高い湿度で保存された場合、食品自体の水分を保持するため、すぐに乾きません。

食品が機器に入れた時点で新鮮であるほど、新鮮な状態が長続きます。

使用する約30-60分前に、PerfectFresh Activeゾーンから食品を取り出します。食品が室温に達するまで、香りと味は完全な状態になりません。

湿度制御コンテナ



上部 **湿度制御コンテナ** の温度は0-3°Cで、コンテナカバーの位置に応じて湿度が上昇します。△ アップしない、または ◻ アップ。

湿度アップしない△

△ 設定を使用すると、湿度制御コンテナはドライコンテナになります（「ドライコンテナ」参照）。

湿度の上昇 ◻◻◻

この設定にすると、果物や野菜の保存に適したコンテナになります。

湿度制御コンテナの湿度が高くなると、結露が発生することがあります。

結露が多量に発生し、食品に影響を及ぼしている場合は、次のように対処してください。

結露を布巾で拭き取ります。

コンテナカバーを低湿度 ◻ の位置まで移動して開けます。

加湿器 ◻ をオフにします。

PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する

高い湿度を選択する ◊◊◊

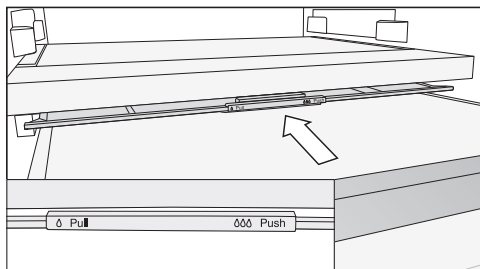
◊◊◊ 設定を使用する場合は、加湿器 ◊ をオンにしてください。

加湿器 ◊ をオンすると、エネルギー消費がわずかに増加します。機器から通常よりも多くの動作音が発生する場合があります。

- ◊ をタップします。
- 中央に ◊ が表示されるまで、左右にスワイプします。
- ◊ をタップします。
- ご希望の加湿器の強度(1：低湿度、3：最大湿度)が中央に表示されるまで左にスワイプします。
- 確定したい設定をタップします。

◊ 記号がオレンジ色に点灯します。

- 湿度制御コンテナの引き出しを開きます。



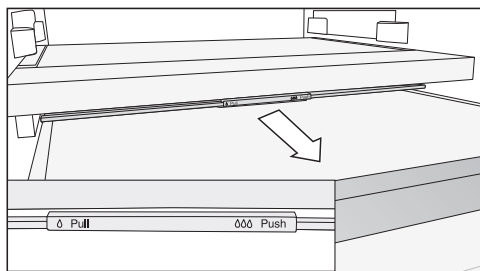
- コンテナカバーを奥に最後までスライドさせます。

コンテナのカバーが閉じられ、湿度がコンテナ内に残ります ◊◊◊。

低い湿度を選択する ◊

◊ 設定を使用する場合は、加湿器 ◊ をオフにしてください。

- ◊ をタップします。
 - 中央に ◊ が表示されるまで、左右にスワイプします。
 - ◊ をタップします。
 - 右にスワイプして、◊ をタップします。
- ◊ 記号が白色に点灯します。
- 湿度制御コンテナの引き出しを開きます。



- コンテナカバーを手前に最後まで引き出します。


コンテナカバーが開いた状態になり、湿度が下がります ◊。

食品が引き出しの縁より高い位置にある場合、引き出しを押し込むと、コンテナカバーの位置が変わり、閉じてしまうことがあります。

引き出しに食品を入れるときは、食品がコンテナカバーに触れないように注意してください。


PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する

加湿器

加湿器  をオンすると、機器のドアが開くたびに、おおよび約90分ごとに、湿度制御コンテナに保存されている果物と野菜に水蒸気が供給されます。この水蒸気が湿度制御コンテナ内に湿度を加えます。


加湿器とその水タンクは、冷蔵室と PerfectFresh Activeゾーンの間仕切りにあります。

加湿器をオンする前に、次の点を確認して注意してください（「その他の設定を選択する」参照）：

- 水コンテナは、洗浄され、水が満たされ、しっかりと取り付けられていること。
- 湿度制御コンテナカバーが閉まっていること（ 設定）。


水タンク内の水は約4か月間持続します。

加湿器が水蒸気を生成しなくなった場合のみ、水タンクを補充する必要があります。

 水タンクが正しく充填されていないと損傷のおそれがあります。


砂糖を含む液体は加湿器を損傷する場合があります。

水タンクには、飲料用の新鮮な水のみを使用してください。

 汚染された水による健康へのリスクがあります。


汚染された水を使うと中毒につながるおそれがあります。

水タンクには、飲料用の新鮮な水のみを使用してください。

 汚染された水による健康へのリスクがあります。

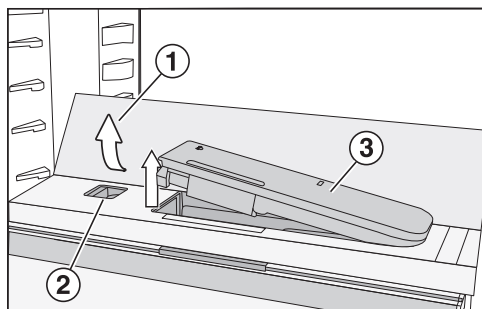
水タンクに長期間滞留している水は細菌が増殖するおそれがあります。これは健康へのリスクをもたらします。

冷蔵機器、冷蔵室、または加湿器が長期間（2日以上）オフされた場合は、加湿器の水タンクを清掃し、新鮮な水を入れてください。

ホリデーモード  が長期間（2週間以上）オンされた場合は、加湿器の水タンクを清掃し、新しい水を入れてください。

PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する

加湿器用水タンクを充填する



- ガラス棚 ① の奥の外側の角を押します。
ガラス棚が手前側で持ち上がります。
- ガラス棚を持ち上げて、折り返します。
ガラス棚は立った状態になります。
- スライダー ② を左に押します。
水タンク ③ がくぼみから外れます。
- 水タンクを取り出し、水を水位のマークまで入れます。
- 水タンクを取り付けます。
- ガラス棚 ① を元通り下に降ろします。

ドライコンテナ



下部の **ドライコンテナ** の温度は0-3 ° C であり、湿度は上昇しません。

ドライコンテナは、以下のような傷みやすい食品の保存に最適です：

- 新鮮な魚介類
- 肉、鳥肉、ソーセージ
- パックサラダ
- ヨーグルト、チーズ、クリームなどの乳製品
- 豆腐、オーツ飲料、フムス、野菜スプレッド、肉やチーズの代用品など、植物由来の製品
- 実際には、パックされているものなら、このコンテナにはどのような食品でも保存可能です。

たんぱく質が豊富な食品は、他の食品よりも早く傷むことに注意してください。例えば、貝は魚よりも早く傷み、魚は肉よりも早く傷みます。

衛生上の理由から、これらの食品は必ず **フタがラップをして** 保存してください。

PerfectFresh Activeゾーンに食品を保存する

食品がうまく保存されない（例えば、短時間保存ただけで食品が傷む）場合には、次のヒントをお試しください：

- 機器に入れるのは新鮮な食品のみにしてください。食品の最初の状態は、鮮度を維持するために重要です。
- 食品を保存する前に、PerfectFresh Activeゾーンのコンテナを清掃します。
- 非常に濡れた食品は、保存する前に水を切っておきます。
- 低温に敏感な食品はPerfectFresh Activeゾーンで保存しないでください（「冷蔵室内で食品を保存する」 - 「冷蔵室内での保存に適さない食品」参照）。
- 正しいPerfectFresh Activeコンテナと、コンテナカバーの正しい位置を選択します（湿度アップしない δ または湿度アップ $\delta\delta$ ）。
- 湿度制御コンテナ内の湿度アップのレベル $\delta\delta$ は、ラップせずに保存されている食品の水分によって実現します。コンテナに保存されている食品が多いほど、湿度が高くなります。
- コンテナに入れ過ぎないでください。
- $\delta\delta$ 設定時にコンテナに水分が溜まりすぎて食品が影響を受ける場合：
 - 結露を布巾で拭き取ります。
 - ラックなどをコンテナに置いて、余分な水分が下に落ちるようにします。
 - コンテナカバーを低い湿度 δ の位置まで移動して開け、加湿器 ☒ をオフにします。
- $\delta\delta$ 設定にもかかわらず湿度が低すぎる場合は、食品を密閉包装してください。
- PerfectFresh Activeゾーンの温度が高すぎる、または低すぎると思われる場合は、まず冷蔵庫ゾーンの温度を1-2°C変更することで少し調整してみてください。PerfectFresh Activeコンテナの床面に氷の結晶ができ始めた場合は、温度を上げてください。そうしないと、低温によって食品が傷みます。
- 冷蔵室ゾーンの温度を調整しても問題が解決しない場合は、PerfectFresh Activeゾーンの温度を調整します（「正しい温度」参照）。

霜取り

冷蔵室と

PerfectFresh Activeゾーン

冷蔵室と PerfectFresh Activeゾーン は、自動的に霜取りされます。

結露は、溝と排水穴を通して、冷蔵機器の背面にある蒸発システムに排水されます。排水された結露は、コンプレッサーから発生する熱で自動的に蒸発します。

溝と排水口は清潔に保ってください。結露は、常に妨げられることなく排水できる必要があります。

冷蔵機器の庫内にある型式表示シールは絶対に取り外さないでください。これには、異常が発生した場合に必要な情報が含まれていません。

電子ユニットや照明に水が入らないようにしてください。



蒸気の侵入による破損のおそれがあります。

スチームクリーナーからの蒸気は、プラスチックや電気部品に損傷を与える場合があります。

冷蔵機器の清掃にスチームクリーナーを使用しないでください。

排水口に洗浄水が入らないようにしてください。

洗剤

冷蔵機器の庫内に使用する洗剤やコンディショニング剤は、食品に使っても安全でなければなりません。


機器表面の損傷を防ぐために、以下のものは**使用しないでください**：





- ナトリウム化合物、アンモニア、酸、塩素系漂白剤を含む洗剤
- カルキ除去剤を含む洗剤
- 研磨剤入りの洗剤（磨き粉、液体クレンザー、軽石など）
- 溶剤を含む洗剤
- ステンレス用の洗剤
- 食器洗い機用洗剤
- オープン用スプレー
- ガラス用洗剤
- 硬い研磨スポンジやブラシ（鍋磨き用スポンジなど）
- メラミンスポンジ
- 尖った金属製スクレイパー


機器表面の清掃には、少量の洗浄液を入れためるま湯と洗浄用スポンジお勧めします。

清掃とお手入れ

清掃のために冷蔵機器を準備する

ヒント: 清掃モード  をオンにします。冷蔵室の冷却システムはオフになりますが、庫内照明はオンのままです。

-  をタッチします。
-  が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。
-  をタッチします。
- この設定を抜けるには、 をタッチします。

清掃モード  がオンになっている場合、これはスタートディスプレイに表示されます。

- 冷蔵庫から食品を取り出し、涼しい場所に保管します。
- 取り外し可能なアクセサリーをすべて取り出して清掃します（「アクセサリーを取り出し、分解、清掃する」参照）。

機器庫内を清掃する

冷蔵機器は定期的に、少なくとも月に1回は清掃する必要があります。

汚れを放置しておくと、状況によって落とせなくなる場合があります。

表面が変色または損傷する場合があります。

このため、汚れたらすぐに拭き取ります。

- **庫内**は、きれいなスポンジ、ぬるま湯、少量の食器用台所洗剤で清掃します。
- 清掃後に、清潔な水で湿らせた布で拭き、柔らかい布で拭いて乾かします。
- 結露の水が妨げられることなく流れる用、溝と排水口は綿棒などを使って頻繁に清掃してください。
- 空気を通し、臭いがたまらないようにするため、しばらくドアを開いておきます。

アクセサリーを手洗いまたは食器洗い機で洗淨する

以下の部品は必ず **手洗い** してください：

- ステンレストリムまたはストリップ
- 調整可能なボトルラック
- ドア棚、微調節可能
- 旋回式ガラス棚 (FlexiTray) 付きの調節可能な棚のプラスチック部品
- 収納引き出し (CompactCase) の背面の保護ストリップとサイドサポート
- 印刷が施されている調節可能な棚
- 仕切りおよびボトルラック
- すべての引き出し、およびコンテナのフタ (機種による)
- 整理ボックス

以下の部品は **食器洗い機対応** です：

! 食器洗い機での高温洗淨による損傷のおそれがあります。

食器洗い機で55°Cを超える温度で洗淨すると、変形するなどして冷蔵機器の部品が使用できなくなる場合があります。

食器洗い機対応の部品については、最大55°Cまでのプログラムのみを使用してください。

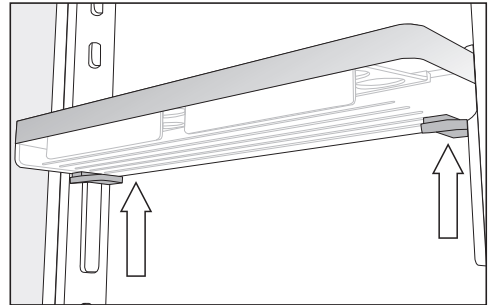
ニンジン、トマト、ケチャップなどに含まれる天然色素との接触は、食器洗い機のプラスチック部品を変色させる場合があります。この変色は部品の安定性には影響しません。

- ボトルホルダー、エッグトレイ
- ドア棚とボトル棚 (ステンレストリムなしのもの)
- 微調節可能なドア棚用のガイドレール

- 調節可能な棚 (トリムなしの状態、または印刷なしのもの)
- 加湿器の水タンクを構成する部品2つ
- ベーキングトレイ用のアダプター
- 活性炭フィルター用のホルダー (別売アクセサリー)

アクセサリーを取り外し、分解、清掃する

微調節可能なドア棚を取り外す



- ドア棚を両手で持ち、底面の両側にあるグレールのボタンを押し、上にスライドさせてガイドレールから取り外します。
- ガイドレールを突起から取り外します。
- 清掃後ガイドレールをお望みの位置まで動かし、もう1つのガイドレールを最初のレールと反対の位置に動かします。
- 棚をガイドレールに押し下げて戻します。

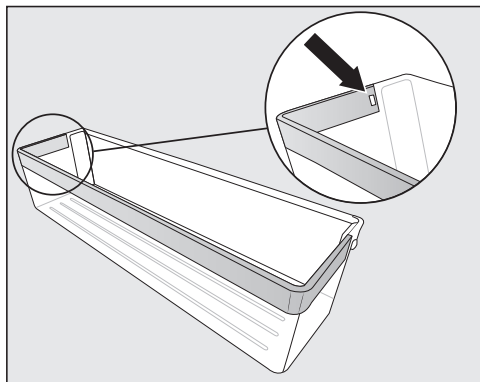
清掃とお手入れ

ドア棚/ボトル棚を分解する

食器洗い機でドア棚/ボトルラックを洗浄する前に、ステンレストリムを取り外します。

ステンレストリムの取り外しは、以下の手順で行います：

- ドア棚/ボトルラックを作業台置きます。



- ラッチをくぼみから押し出します。ステンレストリム全体が棚から外れます。
- 清掃後、逆の手順で、ステンレストリムを棚に再度取り付けます。

調節可能な棚/照明付き調節可能な棚を分解する

⚠ 誤った清掃によって損傷するおそれがあります。

LED照明付きのステンレストリムは、水に入れて清掃すると破損します。

LED照明付きステンレストリムを清掃するには湿らせた布で拭きます。


調節可能な棚を洗浄する前に、ステンレストリムまたはLED照明付きステンレストリムを取り外します。

- 調節可能な棚を、柔らかい生地（布巾など）を被せた作業台の上に置き、上面を下に向けてます。

⚠ 不適切な取り扱いによって損傷するおそれがあります。

LED照明付きのステンレストリムを取り外す際に、接点が損傷する場合があります。左手前の角にあるこれらの接点は、LED照明に電力を供給します。必ず、接点のない側を先に緩めてください。

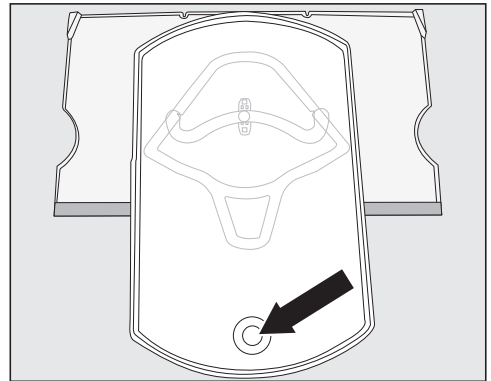
旋回式ガラス棚付きの調節可能な棚 (FlexiTray) を分解する

 ガラス棚の落下によるけがのおそれがあります。

調節可能な棚を取り外す際に旋回式ガラス棚が外れ、ガラス棚がトレイから落ちて破損する場合があります。

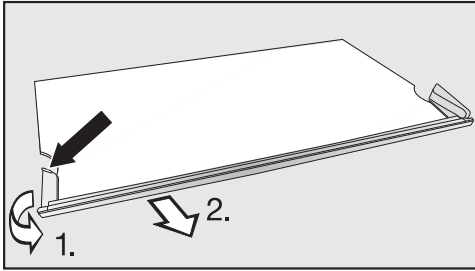
調節可能な棚を取り外すときは、旋回式ガラス棚を抑えてください。

- 旋回式ガラス棚を備えた調節可能な棚を、柔らかい生地（布巾など）を被せた作業台の上に置き、上面を下に向けます。



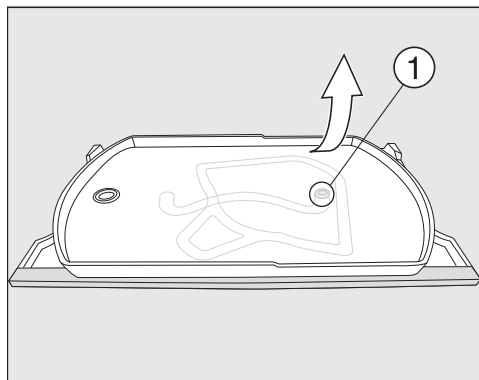
- トレイが手前が出るように回します。開口部を使い、ガラス棚を下から持ち上げて取り外します。
- トレイを、調整可能な棚に載った元の位置に戻します。

トレイは、調節可能な棚で元の位置に戻した後でのみ、取り外すことができます。留め具は、レールガイド ① の端にある円形のくぼみに付いている必要があります。



- ステンレストリムの左側の最後部のプラスチック枠をつかみます。
- 1. 調節可能な棚からプラスチック枠を引き、
- 2. 同時にトリムを引き抜きます。反対側も外れます。
- 清掃後、逆の手順で、ステンレストリムを再度取り付けます。

清掃とお手入れ



- 下部の調節可能な棚の右上をしっかりと握り、トレイを調節可能な棚からしっかり引いて外します。

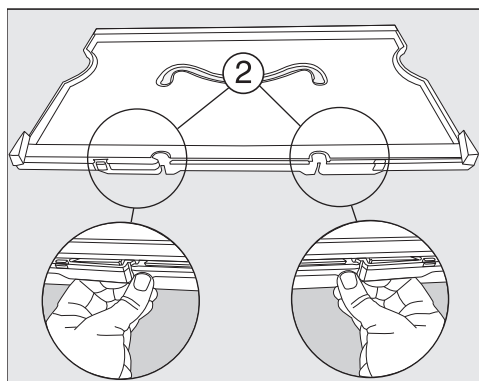
トレイの留め具は、レールガイド①の端にある円形のくぼみから外れます。

これで、すべての部品を分解して清掃できます。

プラスチック製の棚の下には、調節可能な棚の外縁にある固定具②で固定されているガラス棚があります。

ガラス棚も清掃のために以下の手順で取り外すことができます：

- ステンレストリムが奥になり、手前の端が作業台から少し出るように棚を移動します。

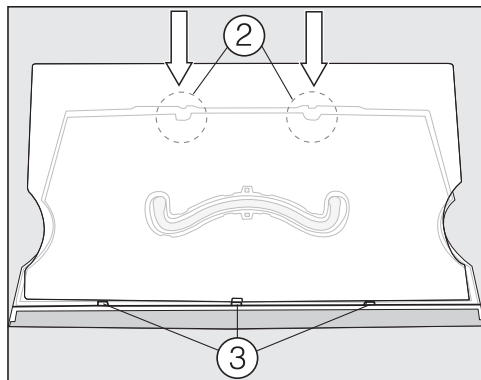


- 固定具②を外し、棚を持ち上げます。

ガラス棚が外れます。これで、両方の部品を清掃できます。

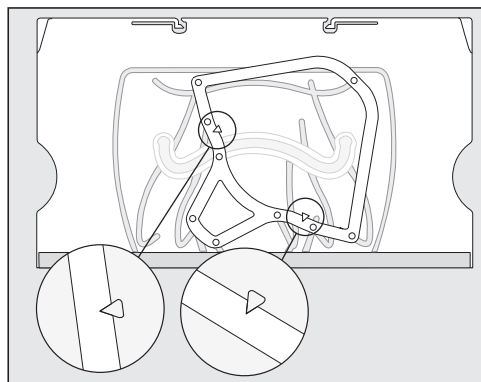
旋回式ガラス棚付きの調節可能な棚 (FlexiTray) を取り付ける

- くぼみが上部を向き、ステンレストリムが手前になるように、プラスチック製の調節可能な棚を作業台に置きます。

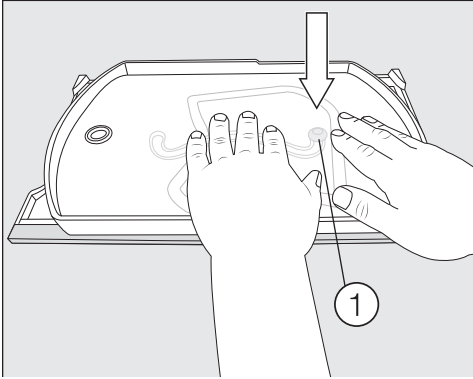


- ガラス棚をくぼみ③に入れて、固定具②に固定します。

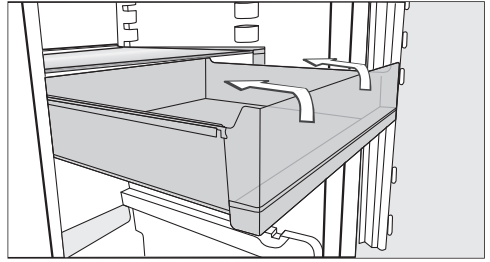
- プラスチックの表面が上を向くように棚を裏返します。



- 調節可能な棚の矢印がフレームのくぼみと揃うように、調節可能な棚にフレームを置きます。



収納引き出し (CompactCase) の取り外して分解する



- 留め具を下に向けてトレイをつかみ、留め具をレールガイド①の端にある円形のくぼみにしっかりと押し込みます。
- ガラス棚をトレイに置きます。

- 引き出しを最後まで引き出します。引き出しを上を少し傾けて取り外します。
- 手前側1.)で、棚とサポートを両手で少し持ち上げます。
- 棚を少し手前に引き2.)、左右の切り欠きが棚サポートと一致することに注意しながら棚を持ち上げるか角度を着けて取り外します。
- 柔らかい素材（布巾など）を作業台に被せ、その上に棚とサポートを置きます。

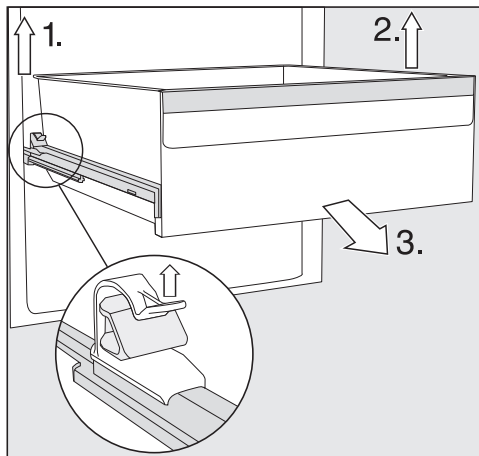
清掃とお手入れ

- 棚の横からサポートを引き抜きます(1.)。
- ステンレストリムを棚から手前へ引き抜きます(2.)。
- 後ろの保護ストリップを引いて外します(3.)。
- 棚を清掃した後、ステンレストリム、保護ストリップとサポートを再度取り付けます。
- 棚をサポートごと冷蔵機器に上または横から挿し込みます。
- 棚を奥までいっぱい押します。
- 引き出しを上からサポートの上側または下側のガイドに差し込みます。

冷蔵室から引き出しを取り外す

- 引き出しを最後まで引き出します。

引き出しは、背面でクリップによって固定されています。取り外しの際は、クリップを外してください。



- 1. 左のクリップを持ち上げ、同時に引き出しを手前に引いてクリップを外します。
- 2. 反対側にも同じように行います。

引き出しがクリップで固定されていない状態になりました。

- 3. 今度は引き出しを手前からしっかりと引き出します。

損傷を防ぐため引出式レールを押します。

! 誤った清掃によって損傷するおそれがあります。

引出式レールには特殊な潤滑剤が含まれており、清掃中に洗い流されてレールに損傷を与えるおそれがあります。

引出式レールを清掃するには湿らせた布で拭きます。

引き出しを交換する


- 引き出しを、完全に収納された伸縮レールの上に置きます。
- カチッと音がするまで、引き出しを冷蔵機器にしっかり押し込みます。

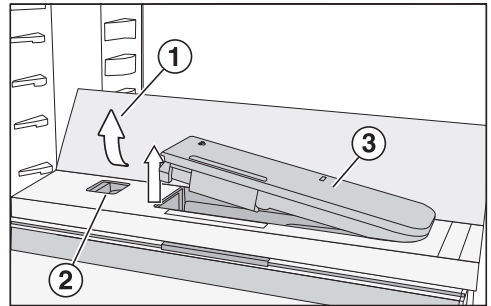
加湿器用水タンクを取り外す/分解する

⚠ 汚染された水による健康へのリスクがあります。

水タンクに長期間滞留している水は細菌が増殖するおそれがあります。これは健康へのリスクをもたらします。

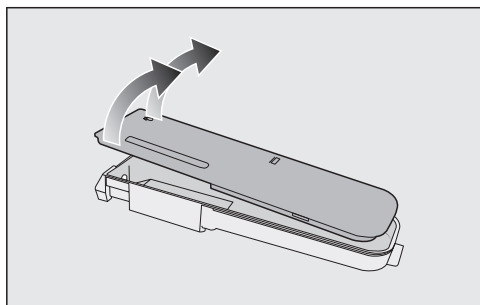
冷蔵機器、冷蔵室、または加湿器が長期間（2日以上）オフされた場合は、加湿器の水タンクを清掃し、新鮮な水を入れてください。

ホリデーモード  が長期間（2週間以上）オンされた場合は、加湿器の水タンクを清掃し、新しい水を入れてください。



- ガラス棚 ① の奥の外側の角を押します。
ガラス棚が手前側で持ち上がります。
- ガラス棚を持ち上げて、折り返します。
ガラス棚は立った状態になります。
- スライダー ② を左に押します。
水タンク ③ がくぼみから外れます。
- 水タンクを取り外します。

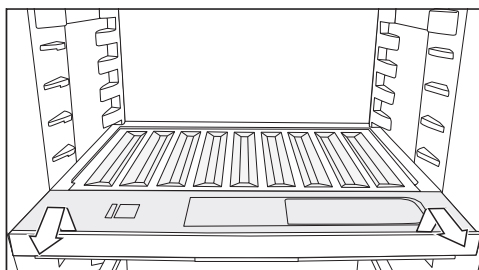
清掃とお手入れ



- 水タンクを2つに分け、手洗いするか、食器洗い機で洗浄します。
- 水タンクを取り付けます。
- ガラス棚 ① を元通り下に降ろします。

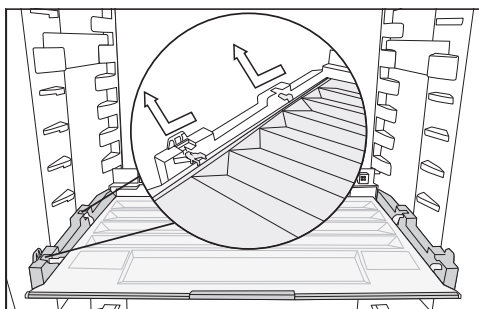
仕切りとボトルラックを取り外す

- 仕切りの前後でガラス棚を外します。



- 手前側でボトルラックを持ち上げて引き出します。
- 清掃後、ボトルラックを最後までスライドさせて押し下げます。
- ガラス棚を仕切りに戻します。


コンテナカバーを取り外す



- カバーを手前側で持ち上げて引き出します。
- 清掃後、コンテナカバーをスライドさせて元に戻します。

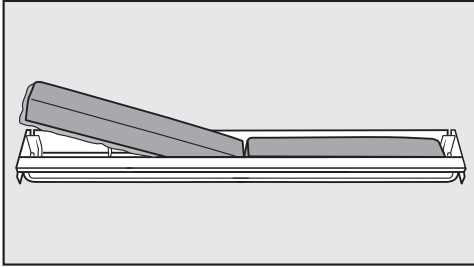
活性炭フィルター（別売アクセサリ）を交換する

ホルダー内の活性炭フィルターは6か月ごとに交換してください。

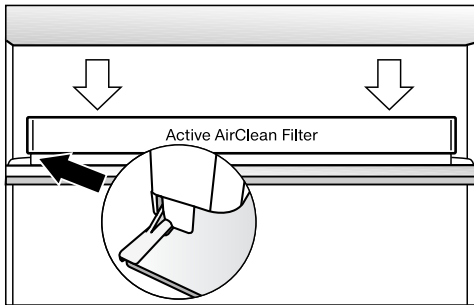
スタート画面の  記号は、活性炭フィルターを交換する必要があることをお知らせします。

交換用のKKF-RF 活性炭フィルターは、ミーレ・カスタマーサービス、ミーレ販売店、またはミーレオンラインショップでご注文いただけます。


- 活性炭フィルターホルダーを上引っ張って、調節可能な棚から取り外します。



- 両方の活性炭フィルターを取り外し、新しいフィルターをエッジ付きの面を下にしてホルダーに取り付けます。




- ホルダーを調節可能な棚の背面の保護ストリップの中央に置き、カチッと取り付けます。

- ディスプレイで  記号をタッチして、フィルターが交換されたことを確定してください。

「活性炭フィルター交換」のリマインダーがディスプレイから消え、カウンターがリセットされます。

- 記号がスタート画面から消えます。

ドアパッキンを清掃する

 不適切な清掃によって損傷するおそれがあります。

ドアパッキンにオイルやグリスを施すと、気密性が低下する可能性があります。ドアパッキンにオイルやグリスを使用しないでください。

- ドアパッキンは定期的なきれいな水で拭いてから、柔らかい布で拭いて乾かします。


換気間隙を清掃する

ほこりがたまると、本機器のエネルギー消費量が増加します。


- 換気間隙は、ブラシまたは掃除機で定期的に掃除する必要があります（たとえば、ミーレ掃除機のコロリ取り用ブラシを使用できます）。

清掃とお手入れ

清掃をした後は


■ スタート画面の  をタッチして、清掃モード機能を再度オフにします。

■ もう一度、 をタッチします。

清掃モードをオフすると、 記号が白く点灯します。

冷蔵機器が再び冷却を開始します。

■ すべての棚とアクセサリーを冷蔵機器内に戻します。

■ しばらくの間 SuperCool  機能をオンにし、冷蔵機器内の温度が急速に低下するようにします。

■ 冷蔵機器が必要な温度まで下がったら、食品を入れます。



■ 機器のドアを閉じます。

こんなとき、どうしたらいい？



日常の使用で発生する本体の性能に関する小さな不具合などは、間違った操作が原因の場合もあります。

以下のトラブルシューティングガイドにより、故障の原因を見つけ、直すことが出来る場合があります。ただし、次の注意点には十分ご注意ください。修理およびその他の作業を非専門技術者が行った場合、使用中に大きな危険を引き起こす可能性があります。電気機器の修理は、必ず地域および国の安全基準に厳密に従って、適任の有資格者が行わなければいけません。

不必要に冷気が失われるのを防ぐため、本機器の修理を待つ間はドアを開けないことをお勧めします。

問題	原因および対策
冷蔵機器が冷えず、機器のドアを開けても庫内照明が点灯しない。	冷蔵機器がオンになっておらず、ディスプレイに  記号が点灯しています。 ■ 冷蔵機器をオンにします。
	プラグがコンセントに正しく挿し込まれていません。 ■ 電源プラグをコンセントに挿し込みます。冷蔵機器がオフになっている場合は、ディスプレイに  が表示されます。
	ブレーカーが落ちているかヒューズが切れています。冷蔵機器、家庭内電気配線、他の電気機器に障害がある可能性があります。 ■ 資格のある電気技師またはミーレ・カスタマーサービスにご連絡ください。
コンプレッサーが継続的に稼働している。	異常ではありません。エネルギーを節約するため、必要な冷却が少ない場合にコンプレッサーは低速で長時間稼働します。
コンプレッサーがより頻繁に、より長期間稼働する。冷蔵機器内の温度が低すぎる。	換気間隙が覆われているか、ほこりが多すぎます。 ■ 換気間隙を塞がないでください。 ■ 換気間隙を定期的に清掃してください。
	機器のドアが頻繁に開けられた。機器に大量の生鮮食品が入れられました。 ■ 機器のドアは必要なときにだけ開け、できるだけ短時間にしてください。 しばらくすると、自然に正常な温度に戻ります。
	機器のドアが正しく閉まっています。 ■ 機器のドアを閉じます。

こんなとき、どうしたらいい？

問題	原因および対策
	<p>しばらくすると、自然に正常な温度に戻ります。</p> <p>周囲温度が高すぎます。周囲温度が高いほど、コンプレッサーの稼働時間が長くなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「設置」 - 「場所」を参照してください。 <p>冷蔵機器が正しく開口に設置されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 設置手順書に従って、冷蔵機器を開口に設置してください。 <p>冷蔵機器内の設定温度が低すぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 温度設定を修正してください。 <p>SuperCool機能  がオンのままです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ エネルギーを節約するには、早めにSuperCool機能  をオフします。
<p>コンプレッサーの稼働頻度が次第に減り、稼働時間も短くなっている。</p>	<p>異常ではありません。温度が高すぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 温度を調節してください。 ■ 24 時間後にもう一度温度を確認してください。
<p>冷蔵機器内部に氷または結露が蓄積している。機器のドアが正しく閉まらないことがある。</p>	<p>ドアパッキンが溝から外れています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドアパッキンが溝に正しく取り付けられているか確認してください。 <p>ドアパッキンが破損しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドアパッキンが破損していないか確認してください。
<p>ドアパッキンが破損している、または交換する必要がある。</p>	<p>ドアパッキンの交換に必要な工具はありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドアパッキンを交換してください。交換用の部品は、ミーレまたは専門のミーレ取扱店でご注文いただけます。
























こんなとき、どうしたらいい？

その他の問題

問題	原因および対策
冷蔵室内の底面が濡れている。	排水口が詰まっています。 ■ 結露の溝と排水口を清掃します。
ドアが長い間開いていても、アラーム音が鳴らない。	異常ではありません。設定モードでアラームがオフにされています。アラームをオンに戻したい場合は： ■ 窓をタッチします。 ■ ㊦ が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。 ■ ㊦ をタッチします。 ■ ご希望の音量が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。 ■ セグメントバーをタッチして、ご希望の音量を確定します。 アラームとブザーがオンになると、㊦ が表示されます。

こんなとき、どうしたらいい？

警告表示





メッセージ	原因および対策
<p> がスタート画面に点灯し、操作部と庫内照明は機能しているのに冷蔵機器が冷えない。</p>	<p>デモモードが有効になっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■  をタッチします。 ■  をタッチします。 ■  が中央に表示されるまで、左または右にスワイプします。 ■  をタッチします。 <p>デモモード  をオフすると冷蔵機器がシャットダウンするため、再度オンにする必要があります。</p>
<p> がディスプレイに点灯し、機器を使用できない。</p>	<p>清掃モード機能がオンのままです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ スタート画面の  をタッチして、清掃モード機能を再度オフにします。 ■ もう一度、 をタッチします。 <p>清掃モードをオフすると、 記号が白く点灯します。</p> <p>冷蔵機器が再び冷却を開始します。</p>
<p>ディスプレイに何も表示されない。ディスプレイが真っ黒である。</p>	<p>サバトモード  がオンになっています。庫内照明がオフになり、冷蔵機器が冷却されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 黒いディスプレイをタッチしてください。 <p>ディスプレイに  が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■  をタッチします。 <p> がオレンジに点灯します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ もう一度、 記号をタッチしてください。 <p>サバトモードをオフすると、 記号が白く点灯します。</p>
<p> がディスプレイに点灯し、機器を使用できない。</p>	<p>ロック機能が有効になっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 冷蔵機器のロックを一時的に無効にするか、完全にオフにします（「その他の設定を選択する」-「ロック機能  /  を一時的に無効にする/完全にオフする」参照）。
<p> 記号がスタート画面で点灯し、ブザー音が鳴る。</p>	<p>スタート画面の活性炭フィルター交換表示  は、活性炭フィルターを交換する必要があることをお知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ホルダー内の活性炭フィルターを交換し（「清掃とお手入れ」-「活性炭フィルター（別売アクセサリ）を交換する」参照）、ディスプレイの  記号をタッチして、活性炭フィルターが交換されたことを確定してください。 <p> 記号がスタート画面から消えます。</p>

こんなとき、どうしたらいい？

メッセージ	原因および対策
<p>□△ がディスプレイで黄色に点灯し、アラーム音が鳴る。</p>	<p>ドアアラーム が作動しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ディスプレイの □△ を長押しします。 <p>アラーム音が止まり、□△ 記号が消えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 機器のドアを閉じます。
<p>⚠ がディスプレイで赤色に点灯する。エラーコードFと番号が表示される場合あり。アラーム音も鳴る。</p>	<p>異常があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ディスプレイの ㊦ をタッチしてアラームを止めます。 ■ ミール・カスタマーサービスにご連絡ください。 <p>エラーを報告するには、エラーコードと、お使いの冷蔵機器の型番と製造番号が必要です。これらの情報はディスプレイからアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ これを行うには、ディスプレイの ⓘ をタッチします。 <p>必要な機器データがディスプレイに表示されます。</p> <p>OKで確認して情報表示から抜けると、再びエラーコードがディスプレイに表示されます。</p> <p>エラーメッセージ表示から直接冷蔵機器をオフにすることができます。</p> <hr/> <p>機器に異常があります：この表示は、選択したばかりのいかなる設定よりも優先されます。</p> <p>機器のエラーは、現在表示されているドアアラームや温度アラームよりも優先されます。</p>


こんなとき、どうしたらいい？


加湿器の問題








問題	原因および対策
加湿器がPerfectFresh Activeゾーンの食品に水蒸気を供給していない。	加湿器がオンになっていません。 ■ 設定モード  で記号  をタッチします。
	コンテナカバーは、「湿度アップしない  」設定の位置まで手前に引かれています。 ■ コンテナカバーを後方に押して、「湿度アップ  」設定が選択されるようにします。
	水タンクに入っている水が十分ではありません。 ■ 水タンクに新鮮な水を入れます。
	水タンクは正しく取り付けられていません。 ■ 水タンクを取り付け、カチッと正しくはまったことを確認してください。
	加湿器の前面に汚れがあります。 ■ 加湿器と水タンクを清掃します。

こんなとき、どうしたらいい？

庫内照明が点灯しない

 露出した通電中の電気部品による感電のおそれがあります。
照明カバーを取り外すと、通電中の電気部品に接触するおそれがあります。
照明カバーは取り外さないでください。LED照明の修理や交換は、ミーレのサービスのみが行えます。

 LED照明によるけがのおそれがあります。
カバーに異常があると、眼をけがするおそれがあります。
照明カバーに異常がある場合は、近距離から光学機器（虫眼鏡など）を使用して照明を直接見ないでください。

問題	原因および対策
庫内照明が点灯しない。	冷蔵機器がオンになっていません。 ■ 冷蔵機器をオンにします。
	サバトモード  がオンになっています：ディスプレイが暗く、冷蔵機器は冷却されています。 ■ 黒いディスプレイをタッチしてください。 ディスプレイに  が表示されます。 ■  をタッチします。  がオレンジに点灯します。 ■ 設定モード  で記号  をタッチします。 サバトモードをオフすると、  記号が白く点灯します。
	オーバーヒートを防ぐため、機器のドアを開けたままにすると、約15分後に照明が自動的にオフになります。これに該当しない場合は、異常があります。 ■ ミーレ・カスタマーサービスにご連絡ください。
調節可能な棚の1つにあるLED照明が機能していない。	棚が棚サポートに正しく取り付けられていません。 ■ 棚が棚サポートに正しく取り付けられていることを確認してください。棚の手前左の角にLED照明に電力を供給する金属接点があります。 ■ カチッと収まるまで棚を押し込みます。
	ステンレストリムのLED照明に異常があります。 ■ LED照明付きステンレストリムを交換します。交換用の部品は、ミーレ・カスタマーサービスでご注文いただけます。

こんなとき、どうしたらいい？

問題	原因および対策
LED照明がどの棚でも機能していない。	<p>いずれかの棚のLED照明か、左側の棚サポートの接点開口部に液体がこぼれました。 安全スイッチオフ機能により、すべての棚のLED照明がオフになりました。</p> <ul style="list-style-type: none">■ LED照明付きステンレストリムを清掃するには湿らせた布で拭き、冷蔵機器から外して乾かしてください。■ LED照明付きの棚を交換する前に、接点が清潔で乾燥していることを確認してください。■ カチッと収まるまで棚を押し込みます。■ 機器のドアを閉めます。 <p>再びドアを開けると庫内照明が点灯します。</p> <hr/> <p>これに該当しない場合は、異常があります。</p> <ul style="list-style-type: none">■ ミーレ・カスタマーサービスにご連絡ください。

冷蔵機器から運転中さまざまな音を発生させます。
 冷蔵性能が下がっていると、冷蔵機器はエネルギーを節約しますが、より長時間運転します。
 音量は低くなります。
 冷却性能が高いとき食品はより速く冷却されます。
 音量は高くなります。

通常の 運転音	その原因は？
「ブーン」	うなるような音はモーター（コンプレッサー）からします。この音は、コンプレッサーがオンになるときに短時間、大きくなることがあります。
「ボコボコ」	うがいのような音は、冷媒がパイプ内を循環しているときに聞こえます。
「カチッ」	サーモスタットがコンプレッサーをオン/オフするときにカチッという音がします。
「パキッ」	機器内部の素材が膨張するときに聞こえることがあります。

ある程度の音は避けられないことにご注意ください（コンプレッサーや冷却回路内を循環する冷媒からの音）。

運転音	原因と改善方法
ガタつきがある、振動する	冷蔵機器が水平に設置されていません。水準器を使い、冷蔵機器の下にある調節脚で上下に調節してください。
	開口部が 140 cm 以上の場合：付属の安定ロッドを機器の下に配置します。
	引き出し、バスケット、棚が揺れている、または挟まっています。取り外し可能なアイテムをすべて確認し、正しく取り付け直してください。
	ボトルや容器が接触しています。離してください。

アフターサービス

故障の際の連絡先

お客様ご自身では対応できない故障の場合は、ミーレ販売店またはミーレ・カスタマーサービスまでご連絡ください。

ミーレ・カスタマーサービスへの修理のお申し込みについては www.miele.com/service をご覧ください。

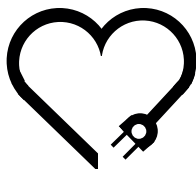
ミーレ・カスタマーサービスの連絡先は本冊子の最終ページにあります。

ミーレ・カスタマーサービスにご連絡いただく際には、お使いの機器の型番と製造番号(SN)をご用意ください。どちらの番号も、冷蔵機器内部の型式表示シール、またはモデルによっては、設定モードの情報 **i** にあります。

著作権とライセンス

通信モジュールの操作と制御のために、ミーレはオープンソースライセンス条項の対象外のプロプライエタリソフトウェア、またはサードパーティソフトウェアを使用しています。本ソフトウェアおよびソフトウェアコンポーネントは著作権により保護されています。ミーレおよびサードパーティの著作権は法の下に保護されています。

さらに、機器に搭載されている通信モジュールには、オープンソースライセンスに基づき配布されるソフトウェアコンポーネントが含まれています。機器に含まれるオープンソースコンポーネント、著作権についての通知、その時点で有効なライセンス条項のコピー、およびその他の情報は、IPを介して端末のウェブブラウザ上で閲覧できます([http\[s\]://<IPアドレス>/Licenses](http[s]://<IPアドレス>/Licenses))。ここに表示されたオープンソースライセンスの賠償責任および保証規約は、それぞれの権利所有者にのみ適用されます。



愛情点検

長年ご使用の冷蔵機器の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れてもときどき運転しない時がある。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体ケースが変形していたり、異常に熱い
- こげくさい臭いがする
- 機器に触るとピリピリと電気を感じることもある。
- その他の異常や故障がある。



●使用を中止してください●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

カスタマーサービス 0120-310-647 (フリーダイヤル)

〒153-0063 東京都目黒区目黒1-24-12 オリックス目黒ビル4階

www.miele.co.jp

KS 7793 D

ja-JP

M.-Nr. 11 786 530 / 00